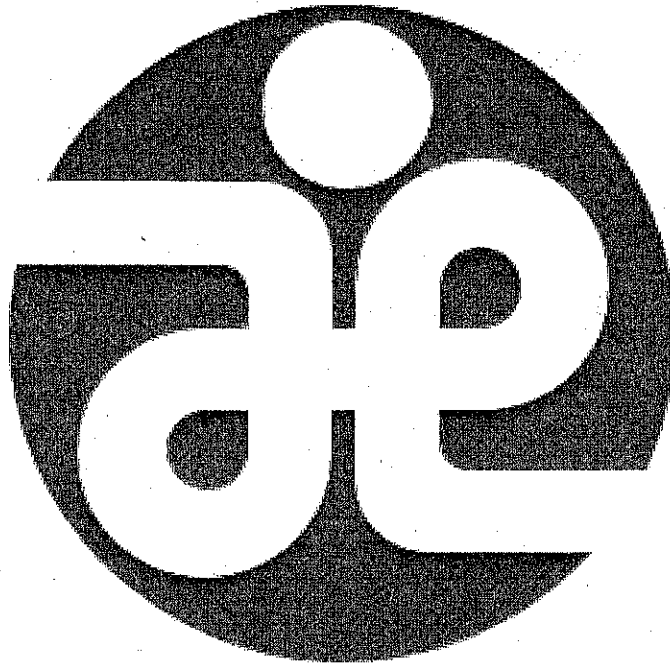


平成24年度

事業報告書



社会福祉法人  
菊川市社会福祉協議会

# 平成 24 年度 菊川市社会福祉協議会事業報告

## 目 次

平成 24 年度事業報告の概要	1
1 社協基盤強化と活性化	2
2 地域福祉推進事業	5
3 在宅福祉サービス事業	34
4 菊川児童館	38
5 小笠児童館・おがさ子育て支援センター	48
6 きくがわ子育て支援センター	60
7 介護保険事業	65
8 障害者自立支援法事業	68
9 保育園事業	69

## 事業報告の概要

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する組織として、自治体や目的を共にする様々な活動主体と協働し、住民が地域で支えあう環境づくりを進めるために積極的な役割を果たし、公共福祉サービスや他の民間事業者等では対応し難い人々の生活課題に対する相談支援の充実・強化に努め、福祉を基盤とした「まちづくり」に取り組んできました。

地域福祉サービス事業については、小地域福祉活動を重点事業として取り組み、社協職員が地域に出向いて、地域サポーターとともにその地域に必要な福祉活動を検討・実施をしました。また平成24年度より、地域福祉を推進し地域のニーズを地域で解決していくための地域福祉推進基礎組織としてモデル3地区（小笠東・加茂・町部）を指定し育成を図りました。さらに、平成23年度に引き続き「菊川市におけるひきこもり問題支援検討委員会」で協議検討した結果、平成24年7月より「ひきこもり・不登校の無料相談会」を毎月2回開催する体制を構築しました。そして、「交通弱者の移動保障について」の取り組みとして地域住民の方の協力を得て、平成25年1月より福祉有償運送事業を開始しました。

介護保険事業については、全国的な経営状況の悪化や人材不足による問題により年々厳しさを増しており、当協議会で経営する介護保険事業所においても効率化や経営の安定化を図るため、利用者の激減している訪問入浴事業を今年度末で廃止しました。介護予防事業についても地域包括支援センターなど行政を含めた関係機関との連携強化を図り、一人ひとりの見守りやケアの充実に努めました。

児童館事業では、平成24年度から小笠児童館が新しく新設され、来館者数も倍増し、菊川児童館とともに乳幼児親子から小・中学生、高校生までが気軽に利用でき、親子や大人・子ども同士の「出会いとふれあいの場」となるように自由来館と交流事業を行ってきました。子育て支援センター事業は、子どもと育児をする人たち（家庭・地域）を応援し、子育ての不安や悩みの解決、子育て支援活動を目的に各種事業を行い、住民のニーズに応じた事業展開を図りました。保育園2園についても前年度に引続き管理運営し、児童館や子育て支援センターとあわせて児童福祉の充実に努めました。

今後、社会福祉協議会がこれらの役割・事業を住民に対し存分に発揮し、住民とともに自助・共助・互助を基本とした『地域の福祉力』の強化に取り組み、開拓性、即応性、柔軟性を活かした事業展開が可能となるよう、社会福祉協議会としての考え方を整理し、また将来に対しての方向性も確立させ、取組みを強化していきたい。

# 1 社協基盤強化と活性化

## I 会務の運営

平成 24 年度法人会務として、理事会を 4 回、評議員会を 3 回開催し、監事による会計監査は決算監査、月例会計監査を実施した。

### (1) 理事会

期 日 平成 24 年 5 月 28 日 (月) 午前 9 時から

場 所 プラザけやき (201 会議室)

出席者 12 名、監事 2 名

- 議 題
- ・ 菊川市社会福祉協議会評議員の選任
  - ・ 平成 23 年度菊川市社会福祉協議会事業報告の認定
  - ・ 平成 23 年度菊川市社会福祉協議会一般会計決算の認定
  - ・ 平成 23 年度菊川市社会福祉協議会特別会計決算の認定

期 日 平成 24 年 6 月 8 日 (金) 午後 1 時 30 分から

場 所 プラザけやき (201 会議室)

出席者 10 名

- 議 題
- ・ 菊川市社会福祉協議会会長・副会長の選任
  - ・ 菊川市社会福祉協議会定款第 7 条第 4 項の指名
  - ・ 菊川市社会福祉協議会定款第 7 条第 5 項の選任

期 日 平成 24 年 10 月 30 日 (火) 午前 9 時から

場 所 プラザけやき (201 会議室)

出席者 11 名

- 報 告
- ・ 平成 24 年度菊川市社会福祉協議会保育園指導監査の実施結果
  - ・ 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の制定
- 議 題
- ・ 平成 24 年度菊川市社会福祉協議会一般会計第 1 次補正予算
  - ・ 平成 24 年度菊川市社会福祉協議会特別会計第 1 次補正予算

期 日 平成 25 年 3 月 14 日 (木) 午前 9 時から

場 所 プラザけやき (201 会議室)

出席者 13 名

- 報 告
- ・ 菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正
  - ・ 平成 24 年度菊川市社会福祉協議会指導監査の実施結果
- 議 題
- ・ 平成 24 年度菊川市社会福祉協議会一般会計第 2 次補正予算
  - ・ 平成 24 年度菊川市社会福祉協議会特別会計第 2 次補正予算
  - ・ 平成 25 年度菊川市社会福祉協議会事業計画
  - ・ 平成 25 年度菊川市社会福祉協議会一般会計当初予算
  - ・ 平成 25 年度菊川市社会福祉協議会特別会計当初予算

## (2) 評議員会

- |     |  |               |
|-----|--|---------------|
| 期 日 | 平成 24 年 5 月 28 日 (月)   | 午後 1 時 30 分から |
| 場 所 | プラザけやき (201 会議室)   |               |
| 出席者 | 29 名、監事 2 名  |               |
| 議 題 | ・ 菊川市社会福祉協議会理事の選任<br>・ 平成 23 年度菊川市社会福祉協議会事業報告の承認<br>・ 平成 23 年度菊川市社会福祉協議会一般会計決算の承認<br>・ 平成 23 年度菊川市社会福祉協議会特別会計決算の承認   |               |
| 期 日 | 平成 24 年 10 月 30 日 (火)  | 午後 1 時 30 分から |
| 場 所 | プラザけやき (201 会議室)   |               |
| 出席者 | 26 名   |               |
| 報 告 | ・ 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の制定   |               |
| 議 題 | ・ 平成 24 年度菊川市社会福祉協議会一般会計第 1 次補正予算<br>・ 平成 24 年度菊川市社会福祉協議会特別会計第 1 次補正予算   |               |
| 期 日 | 平成 25 年 3 月 14 日 (木)   | 午後 1 時 30 分から |
| 場 所 | プラザけやき (201 会議室)   |               |
| 出席者 | 21 名   |               |
| 報 告 | ・ 菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正   |               |
| 議 題 | ・ 平成 24 年度菊川市社会福祉協議会一般会計第 2 次補正予算<br>・ 平成 24 年度菊川市社会福祉協議会特別会計第 2 次補正予算<br>・ 平成 25 年度菊川市社会福祉協議会事業計画<br>・ 平成 25 年度菊川市社会福祉協議会一般会計当初予算<br>・ 平成 25 年度菊川市社会福祉協議会特別会計当初予算 |               |

## (3) 会計監査

- 決算監査 平成 25 年 5 月 21 日 (火)  
月例監査 毎月 25 日前後に実施

## II 役員・職員の研修

### (1) 役員視察研修

- |      |                                |        |
|------|--------------------------------|--------|
| 期 日  | 平成 24 年 7 月 4 日 (水) から 5 日 (木) |        |
| 場 所  | 長野県 社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会          |        |
| 研修内容 | 福祉有償運送事業及びデマンド交通システム           |        |
| 出席者  | 役員 9 名、職員 3 名                  | 計 12 名 |

## (2) 部会及び委員会活動

保育園部会 毎月1回の保育園部会の開催

委員会活動 毎月1回の業務改善委員会を開催し、職員の資質向上を図った。

## (3) 社協職員の業務研修

各事業に係わる各種専門研修に参加。

### 『接遇・マナー研修会』

テーマ「誠意を伝える」 講師：E&Eプロモーション㈱ 石割 郁子 氏

#### ①リーダー養成編

日時 平成24年10月23日(火) 午後3時～午後6時30分

会場 福祉団体室

対象 菊川市社会福祉協議会 係長、主任、館長、主査

参加者 9名

#### ②基礎編

日時 平成24年10月23日(火) 午後7時～午後9時

会場 プラザけやき 201会議室

対象 菊川市社会福祉協議会職員(保育園含む)

参加者 90名(職員130名)・・・出席率70.8%

## Ⅲ 会費納入状況

### 一般会費

一世帯 @800円 9,645,600円(12,057世帯)

### 施設・団体会費

施設会員 @3,000円 51,000円(17施設 17口)

団体会員 @1,000円 11,000円(7団体 11口)

### 賛助会費

法人会員 @3,000円 954,000円(174法人 318口)

個人会員 @1,000円 156,000円(113人 156口)

## 2 地域福祉推進事業

### I 福祉広報活動

社協活動を効果的に推進するためには、住民の理解と参加が不可欠であるという観点から、広報活動を重視し、「社協だより」「ホームページ」「ブログ」「市広報」等を通じ多面的に展開した。また、よりよい広報活動を展開するために、広報紙モニターを設け、それぞれにアンケート調査を実施し、アンケートやモニター会議で出された意見を参考にわかりやすい広報活動に努めた。

(1) 社協だより 発行回数 月1回 計12回 発行部数 約14,600部/月

(2) ボランティアセンターだよりの発行（ボランティアセンターの広報・啓発）  
発行回数 月1回 計12回 発行部数 約14,600部/月

(3) ホームページの運営及びブログによる情報発信

### II 菊川市社会福祉大会の開催

近年、私たちを取りまく環境は、少子・高齢化の進行のみならず、貧困、虐待、孤立死、自殺、DV（家庭内暴力）被害、ひきこもりなど、解決になかなか至らない深刻な福祉課題や長期にわたる生活課題により、苦難を抱える人が身近なところで存在してきている。また、東日本大震災以降、自助や共助による防災対策の必要性がこれまで以上に認識され、地域において地域住民による様々な取り組みがなされているところである。このように、誰もが安心していきいき暮らすことができる菊川市の実現に向けて、若者も高齢者も全ての人々が自助と共助の下に持てる知恵と能力を結集し、地域力を高める必要があり、地域に根差した積極的な福祉活動の取り組みなど、市民と社会福祉協議会、福祉関係者それぞれが協働で積極的に取り組み、すべての人が健康で心豊かに、いきいきと暮らせる社会を築いていくために開催した。

名称	平成24年度 菊川市社会福祉大会
主催	菊川市社会福祉協議会
日時	平成25年2月11日（月）午後1時00分～
会場	菊川文化会館アエル小ホール
参加者	260名
内容	菊川市社会福祉協議会会長表彰 菊川市社会福祉協議会会長感謝状贈呈 静岡県共同募金会会長感謝状贈呈伝達



個人	11名	7団体
法人	2	2団体
2団体		

## —大会宣言可決—

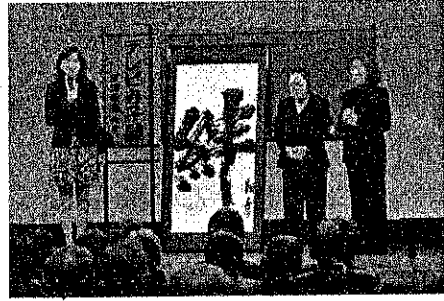
講演 (テレビ寺子屋公開録画)

テーマ 『闇の中にこそ光がある』

『魂の書』

講師 金澤 泰子 氏

(書道家・ダウン症の書道家 金澤翔子氏の母親)



### Ⅲ ふれあい広場

子どもも高齢者も、障がいを持つ人も持たない人もお互いがともに助け合い、一緒に生きていく喜びを感じられる住み良い菊川市を築くため、また、福祉について考えるきっかけづくりとするために開催した。例年どおり、運営委員会と実行委員会とで協議を重ね、当日は実行委員団体やボランティアの相互の協力により、随所でふれあいや笑顔が溢れるふれあい広場となった。新たに実行委員に加わった福祉団体もあり、新たな出会いの場にもなった。

日 時 平成 24 年 10 月 27 日 (土)  
午前 9 時 30 分～午後 3 時 00 分  
会 場 菊川市民総合体育館  
参加団体 46 団体  
参加人数 約 880 名 (内関係者 約 400 名)



### Ⅳ 福祉教育

#### (1) 地域福祉教育実践校指定事業

小・中学校及び高等学校の児童生徒に対し、地域住民との関わりを持った福祉教育を学校と連携しながら幅広く福祉学習の機会を提供することや、地域と関わりを持ち、社会福祉への理解と関心を高めることを目的に、市内 9 小学校、4 中学校、2 高等学校に助成金を交付するとともに、福祉教育に関する相談・プログラムの提供と調整・作成等に関わり各校の取り組みを支援した。

### Ⅴ 啓発事業

住民参加・協働による福祉活動の支援、福祉のまちづくりなど、地域福祉推進の中核的な役割を果たすため、社会福祉協議会職員が協働し事業の推進を図った。

#### (1) 健康講座

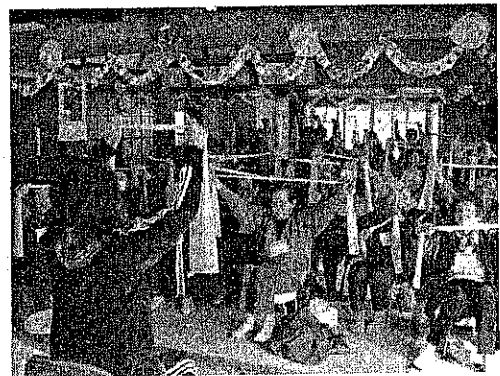
市内の各地区にある老人クラブ (単位老人クラブ)、地域サロンに対し、出前講座として、保健師と一緒に「お出かけお達者健康法予防講座」を実施した。

また、ふれあい健康づくり事業として、健康でいきいきとした生活を送るために、地域に出向き体操やレクリエーション等の健康予防講座を実施した。



<講座開催状況>

	参加者	内 容
出前講座	463 名 (男性 154 名 女性 309 名)	活動的な生活を送るための話 健康体操
七十路講座	82 名 (男性 10 名 女性 72 名)	脳いきいき講座 脳いきいき体操
健康予防講座	435 名 (男性 83 名 女性 245 名 スタッフ 107 名)	自宅でも気軽に実践できる健 康体操 レクリエーション
健康予防講座 (学童)	50 名 (男性 12 名 女性 38 名)	健康体操 レクリエーション



## VI 地域福祉活動の推進

今年度は特に地域福祉の重点事業として進めた。

小地域福祉活動として各地区センター等を拠点とした小地域福祉活動を住民の主体的な参加・参画により、福祉を基盤としたまちづくりの推進を図った。

### (1) 地区福祉懇談会の開催

市内 11 地区において地域課題を探り出し菊川市社会福祉協議会事業展開に反映させるとともに、地域住民との懇談及び資料提供を通じて地域課題や小地域福祉活動の必要性のご理解をいただくために実施した。

また、地区福祉懇談会での話し合い状況を整理し当該地区に返すことにより、当日の参加者以外の方への地域福祉の意識啓発と地域課題の共通認識を図った。

当日は、社会福祉協議会より平成 23 年度地区福祉懇談会報告とその内容を取り組みにつなげていること、また市内の小地域福祉活動についての情報提供を行い、静岡福祉文化実践研究所の平田 厚氏がファシリテーター（中立的立場での進行役）となって各項目に関する懇談を行った。



<開催地・開催日・参加人数>

	開催地	開催日時	参加人数		開催地	開催日時	参加人数
1	河城地区	7月 9日(月)	65名	7	加茂地区	8月 23日(木)	51名
2	平川地区	7月 23日(月)	47名	8	西方地区	8月 24日(金)	41名
3	町部地区	8月 17日(金)	37名	9	小笠南地区	9月 4日(火)	46名
4	内田地区	8月 18日(土)	50名	10	小笠東地区	9月 7日(金)	52名
5	横地地区	8月 19日(日)	28名	11	嶺田地区	9月 26日(水)	39名
6	六郷地区	8月 22日(水)	49名			合 計	505名

※平成 23 年度は 480 名

<アンケート結果>

『「地区福祉懇談会」を通じて地域福祉への理解が深まりましたか』の問い（回答者 322 名）に対しては、75%が「深まった」と回答していただいた。

(2) 地域福祉推進基礎組織育成モデル事業

地域福祉を推進し、地域のニーズを地域で解決していくための地域福祉推進基礎組織の育成を図ることを目的にモデル地区として「小笠東」「加茂」「町部」の3地区を指定し、各地区のコミュニティ協議会に地域福祉の推進を図る部会を設置していただき地域福祉推進基礎組織の育成を図った。

(3) 地域サポーターの発掘・育成・支援

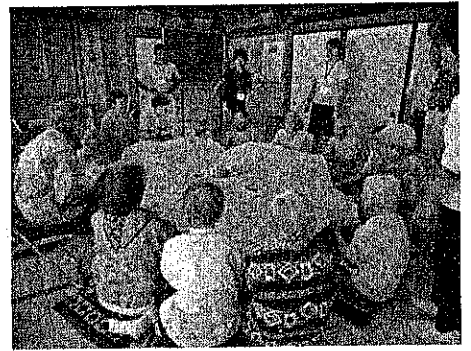
平成 24 年度も地域の中で、社協と一緒に小地域福祉活動を進めてくれる協力を地域サポーターとして登録し、各地区センター等を拠点として、社協職員が地域に出向き、その地域の方と共に勉強・検討しながらその地域にあった地域福祉を推進していく事業として行った。

<地域サポーター登録 (平成 24 年度末) >

地区名	登録者数	地区名	登録者数
西方地区	8名	河城地区	32名
町部地区	15名	平川地区	30名
加茂地区	29名	嶺田地区	10名
内田地区	30名	小笠南地区	20名
横地地区	5名	小笠東地区	16名
六郷地区	11名	総 計	206名

ア 西方地区地域サポーター活動

堀之内自治会内において高齢者サロンを開催した。  
堀之内小学校事業への協力を通し、学区内の77歳以上高齢者世帯を対象に、手作りのお守りとメッセージカード配布を行った。お守りとメッセージカードは、堀之内小学校放課後児童クラブ利用児童や6年生児童の協力を得て制作した。



<内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	6回開催	—
堀之内サロン開催	7月19日 (木)	32名
	11月6日 (火)	42名
お守り・メッセージカード制作	11月9日 (金)	20名
	11月22日 (木)	60名
堀之内小学校事業への協力	12月10日 (月)	4名

イ 町部地区地域サポーター活動

町部地区を4つの地域に分け、高齢者のふれあいきいきサロンを開催した。



<内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	9回開催	—
日吉町・宮前・緑ヶ丘サロン	4月26日 (木)	34名
	9月20日 (木)	35名
	2月21日 (木)	27名
柳町サロン	6月21日 (木)	12名
	11月15日 (木)	12名
新通・初咲町・日之出1サロン	7月19日 (木)	19名
	10月18日 (木)	13名
	1月17日 (木)	12名
本通り・西通りサロン	5月24日 (木)	11名
	12月20日 (木)	10名

ウ 加茂地区地域サポーター活動

小川端自治会、白岩下自治会、白岩段自治会のそれぞれの公会堂において高齢者ふれあいきいきサロンを開催した。また、コミュニティ協議会や民生委員児童委員の皆様にご協力をいただき、小学4年生と共に、しめ飾りをひと

り暮らし高齢者に届ける企画を行なった。

今年度から、コミュニティ協議会生き生き部会に所属し、加茂地区全体の地域福祉について部会会議で協議した上で、サポーター事業の展開を図った。

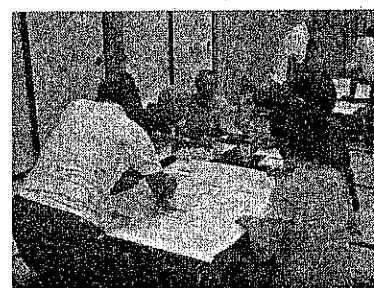
<内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	5回開催	—
小川端サロン (対象:一人暮らしと日中一人)	5月22日 (火)	20名
	7月31日 (火)	34名
	12月21日 (金)	26名
	3月5日 (火)	24名
白岩下サロン (対象:80歳以上)	6月7日 (木)	38名
	9月13日 (木)	39名
	12月7日 (金)	35名
	3月7日 (木)	37名
白岩段サロン (対象:80歳以上)	7月4日 (水)	31名
	10月22日 (月)	23名
	12月17日 (月)	31名
	3月27日 (水)	28名
しめ飾りをひとり暮らし高齢者に届ける企画	12月24日 (月)	34名



エ 内田地区地域サポーター活動

内田地区内において、徳々サロンとひだまりの会を開催した。また東平尾・西平尾・平尾3自治会福祉懇談会を開催した。



<内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	9回開催	—
徳々サロン (東平尾公会堂)	5月28日 (月)	21名

内容	実施状況	参加人数
	8月20日 (月)	28名
	11月19日 (月)	17名
	2月18日 (月)	18名
徳々サロン (西平尾公会堂)	5月25日 (金)	31名
	8月10日 (金)	32名
	11月30日 (金)	28名
	2月8日 (金)	34名
ひだまりの会	5月17日 (木)	名
	8月16日 (木)	25名
	11月29日 (木)	17名
	2月21日 (木)	22名
東平尾・西平尾・平尾3自治会福祉懇談会	9月8日 (土)	33名

オ 河城地区地域サポーター活動

新たに上倉沢ふれあいサロンと友田有志会が運営するサロンがスタートし、和田、沢水加、東富田、西富田、上倉沢、友田の6地区でサロンを実施した。

<内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	2回開催	—
おたっしやクラブ (和田地区)	4月10日 (火)	33名
	7月15日 (日)	26名
	9月8日 (土)	100名
	10月9日 (火)	34名
	11月13日 (火)	29名
	12月11日 (火)	29名
	12月24日 (月)	70名
	2月3日 (日)	122名
沢水加いきいきサロン (77歳以上)	4月8日 (日)	37名
	8月19日 (日)	44名
	12月9日 (日)	35名
	2月9日 (土)	38名
東富田ふれあいサロン (70歳以上)	4月14日 (土)	29名
	8月1日 (水)	23名
	12月18日 (火)	23名
	2月26日 (火)	23名
	3月21日 (木)	23名

内容	実施状況	参加人数
西富田ふれあいサロン (70歳以上)	8月6日 (月)	38名
	10月20日 (土)	43名
	12月22日 (土)	40名
	3月11日 (月)	29名
友田有志会	4月3日 (火)	16名
	7月21日 (土)	21名
	8月18日 (土)	11名
	10月13日 (土)	31名
	12月23日 (日)	28名
上倉沢ふれあいサロン	12月22日 (土)	46名



#### カ 横地地区地域サポーター活動

昨年度、コミュニティ協議会や自治会と連携して地域福祉活動を進めていくことを確認し、今年度、横地いきいきサロンと横地地区センターまつりに参加し、当日の運営に携わった。



#### <内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	4回開催	—
横地いきいきサロンへの参加	10月20日 (土)	4名
横地地区センターまつりへの参加	11月18日 (日)	4名

#### キ 六郷地区地域サポーター活動

六郷地区では、“ろくごう”と“65”を掛けて、セカンドライフを迎える時期の65歳の方の地域におけるネットワークづくりを目的として“ろくごうの集い”を開催した。

また、地域サポーターが六郷地区コミュニティ協議会の地域支援部会の中に入り、その部会の中で地域福祉推進の取り組みについて協議をした。



<内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
六郷地区地域サポーター会議	3回開催	—
六郷地区コミュニティ協議会地域支援部会	8回開催	—
ろくごうの集い	4月21日(土)	83名
ろくごうネットワークの集い	10月21日(日)	25名

ク 平川地区地域サポーター活動

(ア) CART ひらかわサポーター

15名の地域サポーターが、地域において自分たちができる活動について検討をしてきた。「平川地区の見守り運動」は、高齢者が抱える様々な不安(健康面、孤独感、詐欺など悪徳商法被害に巻き込まれる)を少しでも解消し、住み慣れた地域で安心して暮らしていただけることを目的に、民生委員児童委員、地域住民の御協力をいただき、平成24年3月から実施している。

<内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12回開催	—
小笠北小学校周辺の草取り、ゴミ拾い	3月31日(日)	—
セントラルパーク夏祭り参加	8月11日(土)	—
平川地区の見守り運動	随時実施	—
堤サロン(堤公会堂)	7月20日(金)	5名
	10月19日(金)	9名
	3月26日(火)	9名

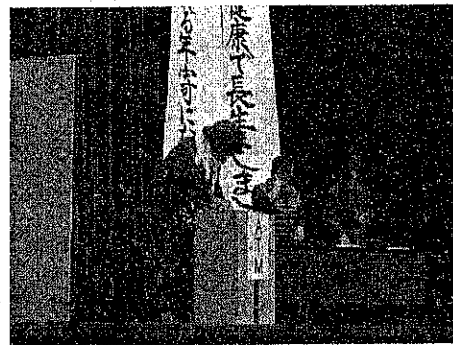


(イ) おいでよお平川

17名の地域サポーターが、ひらかわ会館において、高齢者の居場所づくりとなるサロンを開催した。また、「ひらかわ劇団」の活動においては、いまだに多発する振り込め詐欺の被害を啓発した内容で、公演活動を行った。この活動は、平川地区だけではなく、市内、市外からも公演依頼があるため、積極的に公演活動を行っている。今後も高齢者にとって必要な情報提供を、菊川警察署安全課の御協力を得ながら実施していく。

<内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	9回開催 19回(寸劇練習)	—
ひらかわサロン	6月5日(火) 9月25日(火) 12月11日(火) 3月12日(火)	11名 43名 44名 47名
ひらかわ劇団の公演活動	12回	—



ケ 嶺田地区地域サポーター(サポーターみねだ)活動

10名の地域サポーターがみねだ会館を拠点に小地域福祉活動を展開している。

地域で参加者を募り「地の神様で地域づくり」を実施し、世代間交流を行うとともに、地域のひとり暮らし高齢者への見守り声かけ活動の一環となるよう民生委員児童委員とともに地の神様を配布した。

また、民生委員児童委員と協働で地域のひとり暮らし高齢者を対象とした集いとして「みねだおげんき会」を実施した。

<内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	11回開催	—
地の神様で地域づくり！！	11月17日(土)	26名
みねだおげんき会	3回開催	延71名





コ 小笠南地区地域サポーター（みなみやまの会）活動

20名の地域サポーターがみなみやま会館を拠点に小地域福祉活動を展開している。

現在、「家事援助サービス事業」を開始しており、地域に住まわれる支援が必要な方に対する、家事における簡易な困りごとの支援を行っている。

また、夏休みに小さな子どもから御年配の方まで参加できる「貝殻細工づくり」や地域の福祉情報やみなみやまの会の活動を掲載する「みんなみだより」の発行、みなみやま会館まつりで「地の神様づくり体験教室」を実施し来場者への活動PR、みなみやまゆうゆうサロンに来られない方をサポートする「出前サロン」を高橋中自治会を対象に実施した。

<内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	10回開催	—
出前サロン	1回開催	28名
地の神様づくり体験教室	11月3日（土）	30名
家事援助サービス事業（試験的始動）		—
貝殻細工づくり	7月28日（土）	25名
みんなみだよりの発行	毎月発行	—



サ 小笠東地区社会福祉協議会（そんだもんで東）活動

本年度より、小笠東地区コミュニティ協議会のサポーター一部会（小笠東地区社会福祉協議会）として、地域福祉推進基礎組織育成モデル事業のモデル地区となり、16名の地域サポーターがくすりんを拠点に小地域福祉活動を展開している。

地域で参加者を募り「地の神様で地域づくり」、「布ぞうりでボランティア」を実施し、世代間交流を行うとともに、地域のひとり暮らし高齢者への見守り声かけ活動の一環となるよう、民生委員児童委員とともに地の神様と布ぞうりを配布した。また、くすりん豆まきの会やくすりん祭り、敬老会において90歳以上の方へのプレゼント贈呈と活動された。

<内容・実施状況・参加人数>

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	11回開催	—
小笠東地区地域福祉関係者連絡会	2月21日 (木)	16名
小地域福祉活動リーダー養成講座	10月15日 (月)	14名
くすりん豆まきの会	1月26日 (土)	300名
地の神様で地域づくり	11月17日 (土)	56名
布ぞうりでボランティア	7月7日 (土)	30名

(4) 地域での講座・勉強会の開催

ア 菊川市民社会福祉大学

日 時 平成 25 年 2 月 24 日 (日) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 00 分

場 所 プラザけやき 201 会議室

報 告 「社会福祉施設等における成年後見制度に関する実態把握調査結果」

報告者 菊川市社会福祉協議会 地域福祉係主査 堀川 直樹

報 告 「地域における権利擁護の推進と成年後見制度」

報告者 菊川市地域包括支援センター主任介護支援専門員 諏訪部 晴美氏

基調講演 「地域における権利擁護の推進と成年後見制度」

講師：岩間 伸之 氏

(大阪市立大学大学院 生活科学研究科・生活科学科 教授)

イ ふれあい健康づくり講座 (レクリエーションリーダー講座)

開催日時と場所

回	開催日	場所	参加人数
1	平成 24 年 6 月 9 日 (土) 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	菊川市総合保健福祉センター <プラザけやき> 201 会議室	25 名
2	平成 24 年 7 月 7 日 (土) 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	ひらかわ会館 研修室	18 名
3	平成 24 年 9 月 22 日 (土) 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	菊川市総合保健福祉センター <プラザけやき> 201 会議室	16 名
4	平成 24 年 12 月 1 日 (土) 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	ひらかわ会館 研修室	22 名

講 師 和久田 一夫 氏

(静岡県レクリエーション協会 常任理事

ハートフル・レクリエーション代表)



(5) ふれあい・いきいきサロンの支援

地域において現在活動しているサロンに対し、活動助成や支援を行った。  
 新たに今年度より活動を始めたサロンに対しても助成・支援も行い、現在計  
 画中のサロンに対しても、計画への指導及び支援を行い、各地域に展開できる  
 よう推進した。

(6) 菊川市地域福祉推進会議

地域福祉の推進と市民福祉教育を大人と子どもが参加する“地域づくり”をと  
 おして進めていくために、地域と学校の協働実践による福祉教育の展開方法につ  
 いての協議を行い、それを実践につなげていくことを目的に会議を開催し、地  
 域福祉推進基礎組織のモデル3地区の活動支援と今後の方針について検討を行  
 った。

実施内容	開催期日等	
菊川市地域福 祉推進会議	第1回委員会 (平成24年 6月15日<金>)	委員8名
	第2回委員会 (平成24年 8月17日<金>)	委員8名
	第3回委員会 (平成24年10月19日<金>)	委員9名
	第4回委員会 (平成24年12月 4日<火>)	委員9名
	第5回委員会 (平成25年 1月29日<火>)	委員9名

(7) 「ひきこもり」問題に社会福祉施設・団体の連携での取り組み

ア 菊川市におけるひきこもり問題支援検討委員会

「ひきこもり」はその原因状態像及び対応について多様性をもち教育や福祉医  
 療など様々な分野からの支援が求められる。「ひきこもり」支援における基礎的  
 な知識や情報を共有化し、「ひきこもり」の問題を抱える当事者やその家族への  
 具体的な支援方策を検討する委員会を設置し支援方法の検討を行った。

実施内容	開催期日等	
菊川市におけ るひきこもり 問題支援検討 委員会	第1回委員会 (平成24年 5月 9日<水>)	委員7名
	第2回委員会 (平成24年 5月29日<火>)	委員5名
	第3回委員会 (平成24年 7月20日<金>)	委員7名
	第4回委員会 (平成24年10月12日<金>)	委員6名
	第5回委員会 (平成24年12月11日<火>)	委員6名
	第6回委員会 (平成25年 3月13日<水>)	委員7名

## イ ひきこもり・不登校無料相談会

元教育相談員、スクールカウンセラー、看護師、主任児童委員等 11 名の方を相談員として7月から相談窓口を設置し、ひきこもりや不登校の本人や家族からの相談に応じた。

相談日時 毎月第1・第3月曜日 午後1時～4時

相談件数 75件 (平成24年7月～平成25年3月)

相談実人数 不登校相談 4人

ひきこもり相談 10名 計14名

## ウ セミナーの開催

日時 平成24年11月24日(土) 午後1時30分～午後4時00分

場所 中央公民館 多目的ホール

講演 「ひきこもり支援の実際(相談、訪問、居場所、家族支援)について」

講師 NPO法人サンフォレスト代表

ひきこもり支援相談士 三森 重則 氏

参加人数 65人

## エ 家族支援のための学習会

### (第1回)

日時 平成24年12月17日(月) 午後1時30分～午後3時

講演 「ひきこもりとは?正しく理解しよう」

講師 SCSカウンセリング研究所カウンセラー 藤江幹子氏

参加人数 34人

### (第2回)

日時 平成25年1月21日(月) 午後1時30分～午後3時

講演 「根本にある家族文化～迷う家族 家族に何が起きているのか～」

講師 SCSカウンセリング研究所カウンセラー 榎田宏子氏

参加人数 38人

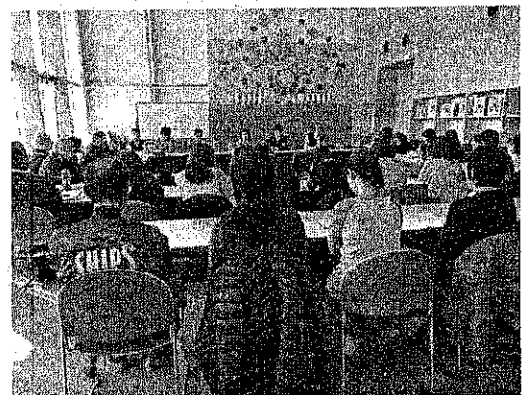
### (第3回)

日時 平成25年2月18日(月)

講演 「当事者と向き合う～子どもとどう向き合うか 正しい関わり方～」

講師 ひきこもり家族カウンセラー  
高橋晋氏

参加人数 33名



(8) 高齢者及び障がいをお持ちの方の移動交通に関する実態調査

近年、本市においても高齢化が進む中、交通手段の問題が出てきていることが本会主催の地区福祉懇談会で多数報告されているため、高齢者や障がいをお持ちの方等の移動交通の実態を明らかにし、今後の支援方策を検討するためにこの調査を実施した。

実施期間 (ひとり暮らし以外の高齢者) 平成24年5月～平成24年6月  
 (障がいをお持ちの方) 平成24年7月～平成24年8月  
 実施結果 調査票の回収率 50.5%

(9) 菊川市における高齢者生きがい活動支援検討委員会  
 高齢者の様々な問題・課題については、社会福祉協議会主催の地区福祉懇談会においても取り上げられ、老人クラブ会員や、各地域の高齢者の集まりにおいても様々な支援が求められる。「高齢期をどのように過ごすのか」生きがい活動支援における、その課題への具体的な支援方策を検討する委員会を設置し支援方法の検討を行った。



実施内容	開催期日等	
菊川市における高齢者生きがい活動支援検討委員会	第1回委員会 (平成24年7月11日<水>)	委員7名
	第2回委員会 (平成24年8月29日<水>)	委員8名
	第3回委員会 (平成24年11月2日<金>)	委員7名
	第4回委員会 (平成24年12月12日<水>)	委員7名
	第5回委員会 (平成25年2月5日<火>)	委員5名

(10) 「孤立・無縁」の問題に防災・減災活動を通じて取り組む委員会

少子高齢化や核家族化の進行及び地域の助け合いの希薄化などに起因する無縁社会化の傾向は今後も高まることが予想される。また切迫性が叫ばれる東海地震への市民の関心は高く、防災・減災への取り組みも急がれているところである。

そのため、世代を超えた地域の繋がりを防災・減災活動を通じて再構築させることを目的に、「孤立・無縁」の問題に防災・減災活動を通じて取り組む委員会を設置し支援方策の検討を行った。

実施内容	開催期日等	
「孤立・無縁」の問題に防災・減災活動を通じて取り組む委員会	第1回委員会 (平成24年12月18日<火>)	委員6名
	第2回委員会 (平成25年1月31日<木>)	委員4名

ア 社会福祉施設と地域住民による地域づくりセミナー

実施日時 平成25年3月4日(月) 午後2時～午後4時

実施場所 小笠東地区コミュニティセンター「くすりん」

参加者 74人 (社会福祉施設職員 18人 連合自治会関係者6人 民生委員)

児童委員 39 人、学生 2 人、一般 3 人、本会 6 人)

講師：佐々木 薫 氏

( (福) 仙台市社会事業協会 仙台楽生園ユニット施設群 総括施設長)

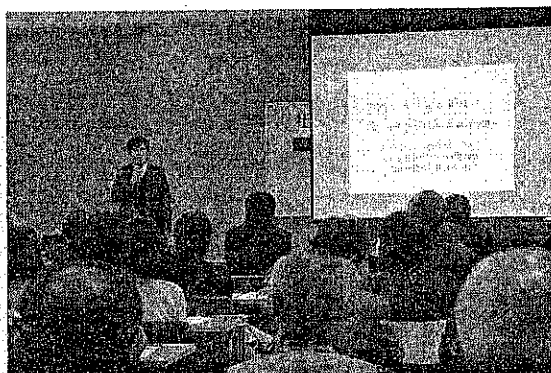
内容：① 講演 ～地域と社会福祉施設とのつながりが「孤立・無縁」を防ぐ～

② 質疑応答 佐々木 薫 氏

～コーディネーター～

「孤立・無縁」の問題に防災・減災を通じて取り組む委員会 委員長

板倉 幸夫 氏 (社会福祉法人和松会 理事 軽費老人ホーム和松園園長)



#### (11) 菊川市における地域福祉の実現研究会

平成 22 年度に菊川市長に提言した 7 つの事項について、本会として取り組んできた内容の報告を行い、取り組み内容の検証を行うために平成 25 年 2 月 20 日に委員会を開催した。

#### (12) 菊川市長への「菊川市における『地域福祉推進』への提言」検証報告

本会として取り組んできた「菊川市における『地域福祉推進』への提言」内容の検証報告を平成 25 年 2 月 28 日に太田順一市長へ行った。

<出席者>

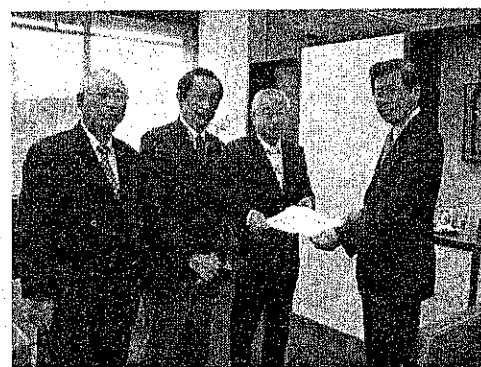
菊川市長 太田 順一 氏

菊川市社会福祉協議会 会長 鶴田 浩

副会長 花村 晴弘

菊川市における地域福祉実現研究会

委員長 板倉 幸夫 氏



## VII 大規模災害被災時に対応する

### 「災害対策本部及びボランティア支援本部立上げ」等訓練実施

大規模災害発生時に「菊川市社会福祉協議会災害対策本部」を設置し、社協の役割を明確にするとともに、関係団体と協働して「災害ボランティア支援本部」を立ち上げる。「災害ボランティア支援本部」の流れを多くの方が理解することで、地域防災力(=地域の福祉力)を高める。また、関係機関との連携の強化を図ることで、災害時

要援護者支援対策をより具体化していく。

訓練は、2日間に分散して実施し、「災害ボランティア支援本部」の調整方法（マッチング）については、その方法を検証する。平成24年度については、例年どおり1日目に社協災害対策本部設置訓練、2日目に「災害ボランティア支援本部」立上げ運営訓練、大型調理器具を活用した非常食の体験訓練などを実施した。

「災害ボランティア支援本部」の運営方法については、東日本大震災被災地である岩手県山田町災害ボランティアセンターで使われていた方法により実施した。

日 時 1日目 平成24年8月24日（金）  
2日目 平成24年8月25日（土）  
会 場 プラザけやき 他市内福祉施設等へ派遣  
参加者 152名（関係ボランティア、福祉施設、民生委員児童委員、防災指導員、中学生、市内福祉施設、各種団体、個人、行政職員、社協職員、他）  
訓練内容 ・生活基盤整備訓練（身障者用トイレ設置・炊き出し・発電機等）  
・「災害ボランティア支援本部」立ち上げ・運営訓練（マッチング方法）  
・職員緊急連絡網使用訓練



## VIII 相談事業

### (1) 福祉総合相談事業

複雑かつ多様化する福祉ニーズに応じた総合的な相談事業を実施した。

30代から80代の方の、来所及び電話相談に対応した。財産、精神保健、法律関係、苦情、離婚、家族問題、住宅、医療、職業、障害者福祉、その他の相談を受けた。関係機関からアドバイスを受け、情報提供していただくケースが多々あった。

相談日時 月～金 午前8時15分～午後5時00分  
相談場所 プラザけやき  
相談員 社会福祉協議会職員（福祉総合相談員）  
相談件数 29 件（平成23年度 21 件）

<相談件数>

		平成 23 年度	平成 24 年度
相談件数		21 件	29 件
処 理 状 況	解決	4 件	4 件
	再来	2 件	2 件
	民生委員	0 件	0 件
	他機関	10 件	19 件
	その他	5 件	4 件

(2) 心配ごと相談事業

41 歳から 89 歳の方が相談に訪れた。その中で、複数の悩みや問題を抱える相談者も多かった。相談時間は 10 分から 150 分で、平均して 1 人につき 60 分の相談時間であった。財産、職業、生計、家族、精神保健、苦情に関する相談が多かった。

相談日時 毎月 4 回 原則 1 日、20 日 午前 9 時 00 分～正午

5 日、15 日 午後 1 時 00 分～午後 4 時 00 分

場 所 プラザけやき (1 日、15 日) 市役所小笠支所 (5 日、20 日)

相談員 民生委員児童委員 12 名 人権擁護委員 8 名

行政相談委員 2 名

(相談件数)

		平成 23 年度		平成 24 年度	
		プラザけやき	市役所小笠支所	プラザけやき	市役所小笠支所
相談件数		36 件	26 件	34 件	40 件
処 理 状 況	解決	1 件	10 件	2 件	7 件
	再来	0 件	0 件	1 件	5 件
	民生委員	1 件	0 件	1 件	2 件
	他機関	20 件	7 件	19 件	18 件
	その他	14 件	9 件	11 件	8 件

相談員研修会

平成 24 年 7 月 30 日 (月) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分 プラザけやき

講 義 「法テラスについて」

講 師 日本司法支援センター法テラス浜松

弁護士 大久保聡子 氏 井上 圭 氏

平成 25 年 2 月 22 日 (金) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分 プラザけやき

講 義 「虐待防止法について」

講 師 遠州法律事務所 弁護士 藤澤智実 氏



(3) 結婚相談事業

毎月2回の結婚相談日を設け、結婚相談所登録者からの相談に応じた。

また、月1回の定例会と年4回の四市一町結婚相談員連絡会においては、結婚相談員同士の情報交換や意見交換を行った。同時に各市町担当者間の連携を図り、よりよい結婚相談所の運営に努めた。

相談場所 プラザけやき

相談日時 毎月第1木曜日 午後6時00分～午後9時00分

奇数月は「女性のための結婚相談日」

毎月第3日曜日 午前9時00分～正午

相談員 10名（1回の相談を2名で対応）

(相談実績)

	平成23年度	平成24年度
	プラザけやき	プラザけやき
延開催回数	24回	24回
登録者数	87名（男性62・女性25）	85名（男性64・女性21）
相談日受付件数	168件	208件
相談日外活動件数	145件	220件
見合い設定件数	68件	77件
結婚成立件数	女性2名 男性0名	女性1名 男性4名
市結婚相談員連絡会	12回	12回
4市結婚相談員連絡会	4回	4回

(4) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等自分ひとりで大切な事柄の決定をすることに不安を感じている人に対して、福祉サービスの利用援助や利用料の支払い援助等を行えるよう利用者、県社協そして本会との3者契約により生活支援員による支援サービスを提供した。また、本年度より県社協より事業受託することにより専門員を設置し、相談支援体制の整備を図った。

<相談件数・利用者数>

	平成23年度	平成24年度
相談件数	10件	757件
利用者	12名	11名

※ 相談件数については、平成24年度より件数のカウント方法が変更となったため、大幅に件数が増えています。

## IX 貸付事業

### (1) 生活福祉資金貸付事業

生活に困窮している世帯などを対象に、低利な資金を貸し付けることにより、世帯の経済的自立を支援した。

<新規貸付件数>

貸付資金種別		平成 24 年度
総合 支援 資金	生活支援費	2 件
	住宅入居費	1 件
	一時生活再建費	1 件
緊急小口資金		2 件
臨時特例つなぎ資金		1 件
福祉資金		1 件
教育支援資金		1 件
計		9 件

### (2) 小口資金貸付事業

生活資金が一時的に欠乏し、生活が困窮状態にあると認められる者を対象に貸付を行った。

<貸付件数>

貸付資金種別	平成 23 年度	平成 24 年度
小口資金	4 件	4 件

24 年度新規貸付件数 0 件

## X 共同募金事業

### (1) 赤い羽根共同募金運動の実施

社会福祉法に基づき実施される募金事業で、10月1日から12月31日まで実施。菊川市における募金運動は、次の歳末たすけあい募金と併せ菊川市共同募金委員会が寄付金の募集及び管理を行った。

<募金実績>

	平成 23 年度	平成 24 年度
戸別募金	3,932,597 円	3,859,712 円
法人募金	1,201,077 円	1,175,884 円
その他	305,182 円	390,548 円
合計	5,438,856 円	5,426,144 円



## (2) 歳末たすけあい運動の実施

赤い羽根共同募金と同様に行われる募金運動で、12月1日から12月31日まで実施。各世帯、団体の方々より暖かい心が多数寄せられた。

### <募金実績>

	平成23年度	平成24年度
戸別募金	1,685,401円	1,654,162円
その他	555,827円	463,277円
合計	2,241,228円	2,117,439円



## XI 共同募金配分金事業

毎年市民から多大な協力を頂き実施する募金の配分金事業であるので、市民に還元できる事業を取り入れている。下記の(1)から(3)の他、地域でのふれあいきいきサロン活動への助成やボランティアグループ、当事者団体への活動への助成を行ない、地域福祉活動推進への支援を行った。

### (1) レクリエーション用品貸出事業

市民が集う場がより楽しく交流できる場となるように、貸出用のレクリエーション用品(40種類)を整え、貸し出しを行った。

今後も市民からの要望を取り入れ、より多くの方々に楽しんで頂けるようなレクリエーション用品の貸出しを行う。

平成24年度貸出件数 144件(平成23年度実績 153件)

### (2) 歳末たすけあい募金配分金事業

申請方式による配分金配布を行う歳末たすけあい募金配分金事業を施行した。お寄せいただいた歳末たすけあい募金を、一人暮らしの高齢者世帯や母子家庭など援助を必要としている世帯へ、「あたたかくお正月を迎えていただけるように」と配分した。

配分決定世帯 51世帯

### (3) 歳末たすけあい運動助成事業

障害者自立支援法に規定する就労継続支援B型事業所(以下、事業所)の工賃が低く利用者の生活も大変であるという現状を踏まえ、歳末たすけあい運動の趣旨に基づき、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるように、事業所に通う菊川市に住所を有する方と事業所に対し助成を行った。

事業所利用者 86名  
事業所 4ヶ所

## XII ボランティア活動事業

ボランティア活動の一層の推進を図り、地域住民の地域福祉への参加を進めることは、活力ある地域社会を構築していくために欠かせないものである。

ボランティアの養成・研修を行い、ボランティア活動者の育成を図るとともに、一般住民への啓発、ボランティアの登録、需給調整、ボランティア活動の円滑な推進のための情報収集と提供、ボランティアグループや市民からの活動に関する相談を受け、ボランティア相互の連絡調整等を行うことにより活動の支援強化に努めた。

### (1) ボランティアの育成・研修のための講座開催及び小中高校生のボランティア体験の支援・援助

#### ア 福祉有償運送運転者講習会

日 時 平成 24 年 4 月 24 日 (火)  
午前 9 時 30 分から午後 3 時 50 分  
平成 24 年 4 月 26 日 (木)  
午前 9 時 00 分から午後 3 時 20 分

会 場 プラザけやき  
松秀園、菊川総合自動車学校

内 容 福祉有償運送運転に関わる講義および演習

講 師 東遠学園職員、和松会職員  
菊川総合自動車学校職員  
菊川市社会福祉協議会職員

参加者 20 名(一般 3 名、現任ボランティア 5 名、一般ボラ 2 名、施設職員 10 名)



#### イ 福祉施設におけるボランティアマネジメント研修

日 時 平成 24 年 6 月 5 日 (火)  
午前 10 時 30 分～午後 4 時 30 分

会 場 プラザけやき

内 容 ボランティアマネジメントに関する講義、グループワーク

講 師 疋田恵子氏  
(日本ボランティアコーディネーター理事)

参加者 21 名



#### ウ お宅に訪問の際の「傾聴力」養成講座

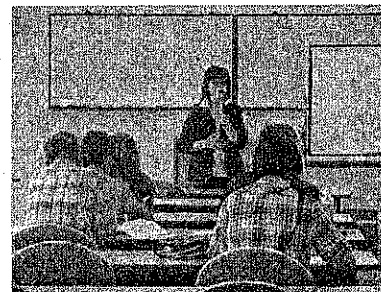
日 時 平成 24 年 7 月 15 日 (日)  
午前 10 時 30 分～午後 3 時 30 分

会 場 プラザけやき

内 容 傾聴の基本・在宅傾聴に関する講義、傾聴ロールプレイ

講 師 特定非営利活動法人ホールファミリーケア協会  
鈴木絹江氏

参加者 24 名

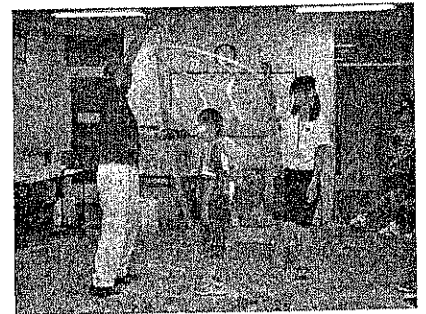


エ ボランティア出前講座

日時 平成24年7月20日(金) 午後1時50分から午後3時20分  
会場 菊川市立河城小学校  
内容 ろうあ者のお話、手話単語学習  
交流レクリエーション  
講師 菊川市身体障害者福祉会ろうあ部  
参加者 9名(児童8名、教師1名)

オ 真夏のサンタクロースになろう

日時 平成24年8月21日(火)  
午前9時から午後5時  
会場 プラザけやき、青葉台コミュニティセンター 等  
内容 手作りお菓子を届けよう  
ジャンボシャボン玉で遊んで交流しよう  
講師 ボランティア、たこ満パティシエ  
参加者 12名(高校生9名、大学等3名)



カ ボランティア講演会(ボラ連との共催事業)

日時 平成24年9月30日(日)  
午後1時30分~午後3時00分  
会場 プラザけやき  
内容 講演「老化を老華にするためのボランティア  
~ボランティア活動と老化防止!一石二鳥のボランティア効果  
~」  
講師 森町病院診療技術部長兼薬剤課長  
日本抗加齢学会認定指導士 西尾正行氏  
参加者 56名



(2) ボランティアの登録、需給調整

<実績>

平成23年度	平成24年度
94件	157件

(3) ボランティア保険加入促進

安心してボランティア活動に取り組むための保険について、社協だよりでの  
広報やポスターを作製し学校、施設担当者へ保険のについて情報提供をした。

ア ボランティア活動保険(その他グループ、個人) 計3,280名  
イ ボランティア活動保険天災タイプ 計88名  
ウ 福祉サービス総合保険 3件  
(保険金請求件数1件)

エ 送迎サービス補償  
オ ボランティア行事保険

2件  
11 団体 60 件

#### (4) 障がい児（者）との交流事業

##### ア ふれあい交流事業

高校生ボランティアグループ「プーさん」の自主事業として、下記の事業を実施した。

##### 1回目 小笠児童館夏祭り「ボーリングコーナー」

日 時 7月28日（土）午後2時30分から午後8時

会 場 小笠児童館

内 容 来場者を対象としたボーリングコーナー

##### 2回目 障がい児との交流「クリスマス会」

日 時 12月22日（土）午後1時30分から午後3時30分

会 場 プラザけやき

内 容 お楽しみゲーム、おやつタイム 等

##### 3回目 外国の方との交流「ひな祭り」（国際交流協会事業へ参加）

日 時 3月3日（日）午前10時から午後2時

会 場 ひらかわ会館

内 容 料理づくり、食事を通しての交流、ジェスチャーゲーム



#### (5) ボランティアグループの育成・支援

各グループの活動における課題や問題点を明確にすると共に、必要に応じて以下のような関わりを持った。

ア 外部からのニーズ（ボランティア参加や活動依頼等）とグループ間との調整を行った。

イ ボランティアグループの行う事業に対し、外出運転ボランティア、演奏ボランティア等の調整を行った。

ウ ボランティアグループにおけるボランティア募集の調整を行った。

エ ボランティアグループの運営上の課題や問題に関する相談に応じた。



- オ ボランティアグループの研修先の連絡調整、研修の紹介を行った。
- カ ボランティアグループの活動について広報、ボランティアの調整を行った。
- キ 必要に応じてボランティアグループの会議に参加した。
- ク 活動資金、機材を必要とするグループに企業、財団等の助成金情報を提供した。活動助成1グループ、活動奨励1グループが決定した。

(6) ボランティア連絡協議会「ゆう&あい菊川」への支援  
事業推進のための関係機関との連絡調整や情報提供を行った。

- 理事会 年8回開催
- 総会 4月18日(水) プラザけやき ボランティアセンター
- 交流研修会 7月23日(月) 吉田町ボランティア連絡会との交流
- 講演会(ボラ連とボランティアセンター共催事業)  
9月30日(日) 森町病院診療技術部長兼薬剤課長  
日本抗加齢学会認定指導士 西尾正行氏
- 交流会&情報交換会 2月23日(土)

(7) NPO活動への支援

NPOの活動に関する相談を受け、必要に応じて企業、財団からの助成金情報を提供した。

(8) 児童生徒のボランティア活動

平成23年度開催の福祉教育推進会議を受け、菊川市教育委員会ボランティア活動支援センターと協働・協力し、次の事業を行った。

ア 事前事後学習の推進

事前事後学習マニュアルを作成し、児童生徒のボランティア受け入れ先に対し、事前事後学習の実施を依頼した。

イ ボランティア担当者会(主催:菊川市教育委員会)への参加

- 1回目 平成24年4月20日(金)  
事前事後学習推進説明および依頼
- 2回目 平成25年2月22日(金)  
事前事後学習実施報告  
講話「事前・事後学習を振り返って」  
講師 清松園大塚さおり氏



ウ 事後学習会の開催

- 日時 9月23日(日) 午後1時30分から午後3時30分
- 会場 プラザけやき
- 内容 活動の振り返り、メッセージ発信(和松園板倉幸夫氏)  
ボランティア活動実施等
- 参加者 22名

エ 児童生徒のボランティア活動の受入先および活動者調整  
受け入れ先 13 団体 活動者数 90 名

(9) ボランティアセンター休日開所の実施

平日の日中にボランティアセンターを利用できない方たちのボランティア相談に対応するため、第2土曜日と第3日曜日にボランティアセンターの開所を行った。

開所日数：22日（5月～3月）

利用実績：来所16件（新規活動希望者3件、

ボランティアグループ等9件、その他4件）

電話6件（新規活動希望者1件、施設1件、保険1件、

ボランティアグループ等2件、その他1件）

土曜開所実績：来所10件、電話5件（新規1件含む）

日曜開所実績：来所6件（新規3件含む）、電話1件

(10) その他

ア 市内福祉施設・地域高齢者サロンへのボランティア（主に趣味を活かしたボランティア）の調整を行った。

イ 市教育委員会ボランティア体験活動支援センターの小・中・高校生のボランティア募集に関して協力した。

ウ 古切手・使用済みプリペイドカードの外部団体への送付・寄贈を行った。

エ 講座・社協事業のアンケート結果による「ボランティア活動希望者」に直接連絡を取り、活動に結びつけた。

(11) 精神障がい者交流事業

ア 精神障がい理解普及啓発交流事業 ふれあい企画

若年層（主として高校生）の精神障がいに対する理解を深めようと、特定非営利活動法人Mネット東遠との共催事業として交流事業を行った。

開催日時 1回目：平成24年6月3日（日）午前9時から午後12時30分

2回目：平成24年12月16日（日）午前9時から午後1時30分

開催場所 プラザけやき201会議室、栄養指導室、  
菊川インター

内 容 講話、交流レクリエーション、花植え、  
調理活動を通じた交流

参加者 1回目：学生13名、総勢57名

2回目：学生13名、総勢59名





協 力 NEXCO中日本、菊川市花の会、  
静岡県立小笠高等学校、あしたばの会、  
ジョイントサークルかたくり、水掛けボランティア

イ 精神障がい交流事業 グラウンドゴルフ・スカットボール大会

近隣当事者の交流および組織化を支援するため、掛川市社協、御前崎市社協  
と共催で実施した。

開催日時 春の大会 平成24年5月17日(木)

秋の大会 平成24年11月15日(木)

午前10時30分～午後2時30分

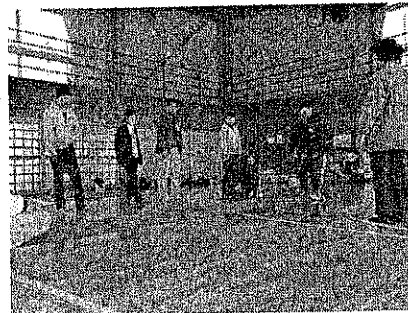
開催場所 掛川市総合福祉センター

あいりーな

参加者 春の大会 117名

秋の大会 136名

協 力 あしたばの会、ふきのとう、やすらぎ会、  
ジョイントサークルかたくり、民生委員児童委員協議会  
菊川市・掛川市・御前崎市内のデイケア、社会復帰施設  
菊川市福祉課、掛川市福祉課、御前崎市福祉課



ウ 精神障がい者ボランティアクラブ「しおり作り」

障がい当事者が行うボランティア活動として、地域活動支援センターMネ  
ットと協力体制のもと開催した。

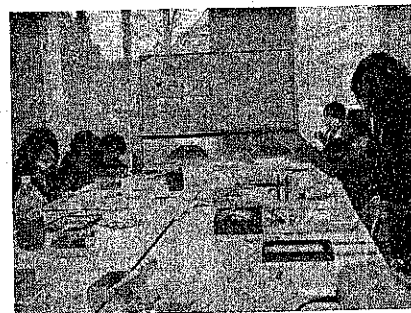
開催日時 平成25年1月23日(水)、2月27日(水)、3月27日(水)

午後2時30分から午後4時30分

開催場所 プラザけやき ボランティアセンター

参加者 延べ13名(菊川市内精神事業所利用者  
および職員など)

※作成したしおりは、様々な場所・機会に配布し  
ていく予定



エ 精神障がい者に寄り添う際の「傾聴力」養成講座

日時 平成25年1月20日(日)

午前10時30分～午後3時30分

会場 プラザけやき

内容 精神障がい者への関わり方、傾聴ロールプレイ

講師 特定非営利活動法人ホールファミリーケア協会  
鈴木絹江氏

参加者 29名

### XIII 各種福祉団体の指導育成事業

#### (1) 福祉団体

- ア 菊川市老人クラブ連合会
- イ 菊川市身体障害者福祉会
- ウ 菊川市遺族会
- エ 菊川市母子寡婦福祉会
- オ 菊川市手をつなぐ育成会

#### (2) 民生委員児童委員協議会

民生委員児童委員協議会と連携をもち、行政及び関係機関との情報交換、地域福祉活動調査等への協力を求め、地域福祉の推進を図った。菊川市民生委員児童委員協議会（菊川市、菊川東地区、菊川西地区、小笠地区）事務局として、総会及び定例会等に参加した。

#### (3) その他の団体

重度障がい者及び当該家族が当面する問題点を関係機関及び関係団体との関係を密にして援護事業を行った。

- ア 障がい児学童保育「フレンズ つばさ」への支援

### XIV 慰霊祭

小笠地区慰霊祭の開催。神式と仏式を交互に1年ごと実施しており、24年度は仏式での慰霊祭を行った。

日時 平成24年7月27日（金）午前9時00分～  
会場 菊川市総合体育館  
参列者 259名

平川地区32名、嶺田地区29名、小笠南地区22名、小笠東地区44名、遺族会員外1名、来賓87名、靖国和讃奉仕者15名、主催者4名



### XV 福祉車両貸出事業

平成24年度福祉車両貸出実績 (H23実績 282件) (単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	26	21	19	19	21	12	18	21	35	24	21	23	260

公共交通機関を利用することが困難な歩行障がい者（車いす生活者、高齢者）の病院、施設への送迎及び社会参加の為に特殊車両（スロープ、リフト付）の貸出を行い、53名が利用された。

運転者が不在の方は、ボランティアグループ「いちご会」の送迎を利用された。

## XVI 福祉有償運送事業

平成 24 年度 運行実績

月	1月	2月	3月	合計
件数	3	11	6	20

菊川市に在住するひとり暮らしで身体の不自由な高齢者、身体障害者及び知的障害者並びに精神障害者で、移送手段を確保することが困難なため、医療、福祉施設等本人が希望するサービスの利用や外出等が困難な人に対して、福祉有償運送事業を平成 25 年 1 月から開始した。

### 3 在宅福祉サービス事業

#### ◎ 高齢者福祉事業

##### I 生きがい活動支援通所事業

###### ○ いきいきサロン

菊川市内に居住する65歳以上の高齢者で、介護保険の要介護認定を受けていない者、介護保険の要介護認定において「自立」と判定された者で介護予防の必要な高齢者を対象とし、健康体操・レクリエーション・手工芸等の活動提供をすることにより、社会的孤立の解消や生きがいづくりと心身の健康増進を図った。

プラザけやき会場で火曜・水曜・木曜・金曜の週4日、東部ふれあいプラザ（潮海寺）会場で月曜・水曜・金曜の週3日開催をした。

###### 《 いきいきサロンけやき 》

開催日時 毎週火曜・水曜・木曜・金曜 午前10時00分～午後2時00分  
会 場 プラザけやき

	平成23年度	平成24年度
	プラザけやき	プラザけやき
利用者数	71人 男性(21) 女性(50)	62人 男性(12) 女性(50)
延利用者数	1,888人	2,044人
年間開催日	194日	199日
1日平均利用者数	10人	10.2人

###### 《 いきいきサロン東部 》

開催日時 毎週月曜・水曜・金曜 午前10時00分～午後2時00分  
会 場 東部ふれあいプラザ（潮海寺）

	平成23年度	平成24年度
	ふれあいプラザ	ふれあいプラザ
利用者数	24人 男性(0) 女性(24)	25人 男性(0) 女性(25)
延利用者数	864人	947人
年間開催日	144日	143日
1日平均利用者数	6人	6.6人

## II 生活管理指導員派遣事業

社会適応が困難な高齢者に生活管理指導員を派遣し、日常生活に対する指導と支援を行い要介護状態への進行の予防を図った。

	平成 23 年度	平成 24 年度
開催場所	プラザけやき	プラザけやき
派遣世帯数	17 世帯	18 世帯
延派遣回数	559 回	565 回
延派遣時間	565 時間	565 時間

## III 高齢者配食サービス事業

高齢者のみの世帯で、調理が困難であり食事の提供が受けられない状況にある高齢者に対して食事を配達し、食生活の改善と健康増進を図るとともに安否確認を行い在宅高齢者への見守り支援に努めた。

	平成 23 年度	平成 24 年度
	プラザけやき	プラザけやき
延配食数	2,479 食	2,066 食

## IV 外出支援サービス事業

	平成 23 年度	平成 24 年度
延回数	3,859 回	4,182 回
移送（病院）	119 回	107 回
生きがい活動送迎	3,740 回	4,075 回

## V 機能訓練事業

病気、怪我等によって心身の機能が低下している者に対し、日常生活の基本動作の維持のために、理学療法士の作成したプログラムに基づく機能訓練事業を行うとともに、訓練に関わる者同士の交流を図り社会参加の機会を確保することを目的とする事業である。

社協独自の事業として実施し、介護保険でフォローしにくい若い世代（40歳以上64歳以下）に対応し、延119名の利用があった。利用者の中には職場復帰をした者も1名いる。

○対象者

	平成 23 年度	平成 24 年度
対象者数	5人 男性 (5) 女性 (0)	4人 男性 (4) 女性 (0)

○日 時 毎週月曜日 午前9時00分～午前11時00分

## VI 福祉用具貸付事業

福祉用具の貸与を行った。利用者は高齢者がほとんどであるが、若年者のターミナルの利用もあった。

地域包括支援センターや病院、ケアマネジャー等の関係機関からの問い合わせや紹介も多数ある。今後も関係機関と連携をとりながら、福祉用具を必要とされる方の支援を行っていく。

### 年間利用実績

貸与機種	貸付台数	
	平成 23 年度	平成 24 年度
介護用ベッド	16 台	13 台
車椅子	103 台	139 台
リクライニング車椅子	1 台	0 台
シャワーチェア	12 脚	7 脚
浴槽内イス	2 脚	5 脚
浴槽手すり	5 台	6 台
歩行器	1 台	1 台
四点杖	5 本	7 本
ポータブルトイレ	19 台	20 台
その他	0 台	0 台

## ◎ 障害者福祉事業

### ガイドヘルパー派遣事業

菊川市内に居住する重度視覚障がい者が、菊川市身体障害者福祉会及び視覚障がい者部会の会議、旅行等の行事にて外出の際、障がい者から申請を受け派遣し、福祉の増進を図った。

また、現任ガイドヘルパーの研修と、一般市民の方たちに視覚障がい者への理解を広めるために、ガイドヘルパー研修会を開催した。

その他、よりよい事業運営のため、ガイドヘルパー派遣事業連絡会を開催した。

総派遣人数 31人（平成23年度 23人）

総派遣時間 161.5時間（平成23年度 120時間）

重度視覚障がい者ガイドヘルパー登録者 20名

## 4 菊川児童館

### 平成 24 年度運営方針

児童館は、18歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を行い、子どもを心身ともに健やかに育成することを目的とする。この目的達成のため、気軽に来館できる雰囲気作りを職員一同心がけ、親子・大人・子ども同士の出会いと交流が自然にうまれる場となるよう努めた。

土曜日が主になる小中学生の来館を促進するため、「小学生土曜クラブ」を参加者の多いクッキングと工作にしぼり内容を精選するとともに、中学生のボランティア活動の場とした。

乳幼児親子に対しては、児童館を利用したいと思っている方、友達を作りたい方、菊川に転入して日が浅い方などを対象に“情報交換会”を行い、児童館や職員をより身近に感じることで来館しやすくなるよう努めた。

◎ 年間利用者数

31,161名 (前年度より710人減)

◎ 利用時間

午前9時～午後4時30分

◎ 休館日

日曜日・月曜日・祝祭日・年末年始

### 実践報告

#### 民間児童館活動事業

#### (1) 乳幼児親子対象事業

##### ① にこにこタイム

対象/来館者どなたでも

日時/火曜日～木曜日(長期休暇を除く) 午前11時15分～午前11時45分

- ・ 月1回「にこにこ工作」
- ・ 月1回「にこにこ誕生会」

内容/親子体操・手遊び・歌遊び・読み聞かせ等を通して親子や来館者同士のふれ合いを楽しんだ。「にこにこ工作」では季節に合った簡単な製作遊び「にこにこ誕生会」では誕生月の子ども・保護者を来館者みんなで祝う活動を取り入れた。

年間参加者数/2,117組

##### ② ふれあいタイム(4クラス編成)

対象/市内の0歳～就園前親子(前期4回・後期4回の登録制)

ヒヨコ(1歳未満)



パンダ（1歳～1歳7か月）

ウサギ（1歳8か月～2歳3か月）

コアラ（2歳4か月～就園前）

内容/親子で遊びを通してふれあいながら経験を豊かにし、会員同士の交流を楽しんだ。

月	日	活動内容	参加者
5月	16(水)・17(木) 23(水)・30(水)	名札作り、職員紹介、ふれあい遊び、工作遊び(トトロの帽子、紙コップ駒、ウサギけん玉)、パネルシアター	83組
6月	5(火)・12(火) 19(火)・21(木)	手遊び歌遊び、パネルシアター、工作遊び(ミツバチ折り紙、ピョンピョンガエル、かわいい小鳥ちゃん)	79組
7月	3(火)・5(木) 10(火)・18(水)	手遊び歌遊び、ブロックマットサーキット遊び、工作遊び(新聞紙ボール、パタパタうちわ)、水遊び(ウサギ)	81組
8月	28(火)・29(水) 30(木)・31(金)	3B体操教室(講師:岩下由紀子さん) 3つの体操器具を使用する親子ふれあい遊び	81組
10月	9(火)・10(水) 17(水)・19(金)	自己紹介ゲーム、花吹雪遊び、エプロンシアター、工作遊び(ガラガラ作り、ヨーヨー作り、くるくる棒作り)	85組
1月	8(火)・9(水) 23(水)・24(木)	パネルシアター、工作遊び(正月飾り、ガラガラヘビ、デンデン雪だるま)、リトミック遊び(コアラ)	75組
2月	5(火)・7(木) 13(水)・14(木)	タンバリン・長縄遊び、フルーツバスケット、工作遊び(ゆらゆらおひな様、お雛様衣装作り)	69組
3月	1(金)・14(木) 19(火)・22(金)	3B体操教室(講師:岩下由紀子さん) 3つの体操器具を使用する親子ふれあい遊び	73組

### ③ アンパンマンリトミック

対象/2・3歳児親子

内容/親子でリズムに合わせて体を動かして遊ぶことの楽しさを味わった。

月日	活動内容	参加者
5月8日(火)	リズムあそび 講師:リトミックランド(2人)	24組
6月7日(木)		24組
7月11日(水)		27組
9月5日(水)		23組
10月31日(水)		22組
1月23日(水)		20組
2月20日(水)		18組
3月13日(水)		12組

### ④ ウェルカム! 児童館 ～ママのための情報交換会～

対象/児童館利用が少ない方、ママ友を作りたい方、菊川市に転入してまだ日が浅く情報を知りたい方

内容/児童館の利用案内・事業説明、タウン情報、子育て関係情報、自己紹介ゲーム、  
座談会

月 日	参 加 者
4月18日(水)	11組
5月23日(水)	15組
6月13日(水)	24組
7月12日(木)	15組
8月24日(金)	32組
9月 7日(金)	20組
10月31日(水)	16組
11月9日(金)	16組
12月4日(火)	10組
1月18日(金)	10組
2月19日(火)	17組
3月14日(木)	12組

\*子育て支援センターの職員を含めた全職員（4人）で対応し、児童館利用案内・子育てへの利点等を説明した。また、菊川市商工会・菊川市商工観光課に出向き、各種パンフレット（観光案内・イベント情報等）を提供していただき、菊川市の住みよさや子育てしやすさをアピールした。この事業に参加したことがきっかけとなり、お母さん同志の交流が生まれたり頻繁に来館するようになった親子があった。

⑤ 公園で遊ぼう

対象/未就園児親子

内容/菊川運動公園で、体を動かして遊ぶことの楽しさを味わった。

月 日	活 動 内 容	参加者
11月1日(木)	読み聞かせ、風船・シャボン玉遊び等	30組
11月22日(木)	読み聞かせ、フープ遊び、シャボン玉遊び等	18組
11月29日(木)	読み聞かせ、ふれあい遊び、長縄遊び等	23組

(2) 小学生対象事業

日時/土曜日・長期休暇 午前10時～午前11時30分

内容/土曜日や長期休暇を利用しいろいろな遊びや活動を体験することにより、遊びの幅を広げると共に、友達や世代間の交流を楽しんだ。また、親子のふれ合いの場にもなるように支援を行った。

① 将棋クラブ

月 日	講 師	参加者
4月14日(土)	津島義高さん	19人
5月12日(土)	菊川市文化協会将棋部	15人

6月9日(土)	有志のみなさん	15人
9月8日(土)		15人
11月10日(土)		8人
12月8日(土)		6人
1月12日(土)		11人
2月9日(土)		8人
3月9日(土)		10人

② 土曜クラブ

月 日	内 容	参加者
4月21日(土)	工作(母の日のプレゼント)	11人
6月30日(土)	クッキング(チュロス作り)	24人
7月21日(土)	工作(香りの消しゴム)	30人
9月15日(土)	工作(モールアート)	12人
10月20日(土)	工作(モザイクアート)	7人
11月24日(土)	クッキング(チュロス作り)	26人
12月22日(土)	クッキング(クリスマスの焼き菓子作り)	23人
1月26日(土)	クッキング(ひとつち串団子作り)	24人
2月23日(土)	工作(ほねほねハンドでゲーム大会)	11人
3月16日(土)	クッキング(牛乳と卵だけで作るプリン)	24人

\*クッキングや工作での班分けでは異学校・異学年となるようにし、交流を深めるよう配慮した。申込み開始と同時にクッキングは定員に達し、工作は参加者数に余裕があった。また、中学生のボランティアの活動にもなった。

③ 夏休み教室

月 日	内 容	参加者
7月28日(土)	体験教室(エッグドロップコンテスト)	19人
8月2日(木)	バルーン・ジャグリングおもしろ体験	62人
8月8日(水)	工作教室(携帯ストラップ作り)	19人
8月10日(金)	工作教室(スパンコールアート作り)	20人
8月21日(火)	工作教室(マイステンドうちわ)	16人

④ その他

月 日	内 容	参加者
7月7日(土)	科学教室 (常葉菊川高校生がアドバイザーとなり、5つの科学実験を体験)	50人

(3) 子どもボランティア育成支援事業

① ボランティアクラブ「スマイル」 (登録制)

対象/市内の小学生(4年生以上)12名・中学生1名

日時/毎月第2土曜日 午後2時～午後3時

内容/児童館活動補助を中心に子ども自身による活動を行い、ボランティア活動の楽しさを味わった。

月 日	活 動 内 容	参加者
5月12日(土)	自己紹介、写真撮影、年間計画の確認等	9人
5月19日(土)	「子どものつどい」受付補助	11人
6月23日(土)	「中部デイサービス」訪問	6人
7月7日(土)	「中部デイサービス」訪問	10人
8月2日(木)	「お楽しみ会」受付補助	6人
9月1日(土)	児童館防災訓練参加	12人
10月6日(土)	赤い羽根共同募金活動(杏林堂・しずてつ)	8人
11月17日(土)	館内おもちゃの消毒、ベル演奏の練習	11人
12月1日(土)	クリスマス会補助、ベル演奏	10人
1月19日(土)	おもちゃの消毒、ちびっこ節分準備	8人
2月2日(土)	おもちゃの消毒、どんぐりころころのおもちゃ作り	9人
3月2日(土)	反省会・交流会等	8人

(4) 児童健全育成相談支援事業

内容/職員は来館者とのコミュニケーションを大切に、気軽に声をかけてもらえるような雰囲気作りに心がけた。

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	12	3	12	17	32	14	14	8	3	9	16	7	147
電話	8	4	3	3	2	5	5	4	4	4	5	5	52

(子育て支援センター事業相談件数と重複)

(5) 年長児童来館促進事業

① 小中学生プレイルーム

対象/市内外の小・中・高校生どなたでも

日時/土曜日・長期休暇(春休み・夏休み・冬休み) 午後1時～午後4時30分

第2土曜日(おもちゃ図書館開館日)はお休み

学校が半日授業で小・中学生の来館が多い場合は随時開催した

内容/土曜日・長期休暇の地域の小・中学生の健全な遊び、仲間とのかかわりの場となるように卓球台、ビリヤード、キッカーボード、各種ゲームをそろえ、交流できる居場所づくりに努めた。

【年間参加人数】 2,422人(月平均 202人)

② 高校生レクリエーション大会

対象/高校生 (42人)

日時/5月19日(土)

内容/バルーン遊びを楽しんだ。

(6) 特別企画

対象/どなたでも

日時/土曜日、長期休暇

目的/いろいろな体験活動をする中で多くの人々と交流し、心のふれあいを感じたり、知識や教養を高めたりしながら楽しい思い出を親子で作り、心豊かになる。

月 日	活 動 内 容	出演者等	参加者
5月19日(土)	子どものつどい (親子で楽しめる吹奏楽演奏鑑賞会、)	小笠高校吹奏楽部	251人
6月20日(水)	初夏の童謡コンサート (指揮:石川真弓さん)	「アエルで歌おう合唱しよう」メンバー	70人
8月2日(木)	お楽しみ会 (ヒロポンのパフォーマンス&ジャグリングショー)	パフォーマンス・ラボ	217人
9月1日(土)	平成24年度消防署総合防災訓練 (菊川児童館を対象とし、来館者への避難誘導、消防署への情報伝達訓練)	菊川消防署員	60人
9月15日(土)	おうたとダンスの会	常葉菊川高校合唱部・ダンス部	55人
12月1日(土)	クリスマス会 (クリスマス演奏会・ベル演奏・パネルシアター・サンタクロース登場等)	児童館職員 ポコアポコさん 「スマイル」さん サンタクロース(民生委員児童委員)	272人
12月25日(火)	クリスマスコンサート	「アエルで歌おう合唱しよう」メンバー	120人
2月1日(金)	ちびっこ節分 (みんなで踊ろう「オニのパンツ」・人形劇・豆作り・鬼退治・豆まき等)	児童館職員 鬼(こどもみらい課2名)	200人
2月16日(土)	園児対象「親子空手体験教室」 (空手の正しい形、組手の基礎等)	塚本真由佳さん (常葉菊川高校空手部外部講師)	34人
3月29日(金)	サプライズ企画 (森田先生、ありがとうの会)	児童館・子育て支援センター職員	250人

(7) 絵本の貸し出し

図書室の絵本を貸し出し、家庭での読み聞かせや児童館利用の推進につなげた。

**児童ふれあい交流促進事業**

(1) 年長児童の赤ちゃん出会い・ふれあい・交流事業

① 中高生と赤ちゃんとの交流事業

対象/高校生7人 乳児親子15組

日時/12月8日(土) 午前9時30分～午前11時30分

目的/中高生が赤ちゃんとのふれあいから自分の存在・家族のことを考え直し、自分の生命が両親から多くの愛情と慈しみを与えられていることを実感させたい。赤ちゃんの親にとっては、中高生に我が子の未来の姿を重ね合わせ、日々の子育てを振り返るきっかけになり、育児不安や虐待の予防につなげたい等、相互効果を期待し開催した。

内容/事前学習(妊婦体験ジャケット体験、新生児人形を使用してのだっこ練習等)

交流事業(親子ふれあいヨガに参加している乳児親子とのふれあい)

講師/越水律子さん

(2) 絵本の読み聞かせ事業

絵本読み聞かせ講座

対象/市内の未就園児親子

内容/親子のふれあいの機会を作るため、絵本の読み聞かせに関する講習会を行うとともに、親同士の交流を図った。

月 日	活 動 内 容	講 師	参 加 者
6月13日(水)	絵本を好きになろう・絵本の世界に飛び込もう・読み聞かせ技術講習・	水ようおはなし会	24組
11月28日(水)	絵本選びのワンポイント等		20組

(3) 親と子の食事セミナー事業

親子クッキング

対象/市内の小学生親子

内容/親子でバランスのとれた食事を作り、家族団らんの大切さや食事の楽しさ等を学んだ。

月 日	活 動 内 容	講 師 等	参 加 者
8月7日(火)	夏こそ!モリモリご飯。 (茶飯、とろ玉グラタン、洋風白和え)	栄養士 (関明子さん)	12組 (31人)
8月9日(木)			12組 (27人)

## 支援事業

### (1) おもちゃ図書館「あそぼ」

おもちゃ図書館とは、心身に障がいを持つ子ども達が、おもちゃを通して遊ぶ楽しさを知り、多くの仲間と出会うことによって生き生きと成長していくことを促す場である。児童館は、ボランティアグループおもちゃ図書館「あそぼ」の活動支援を行い、開館準備・運営・片付け等の支援を行った。

日時/月 1回 第2土曜日 午前10時～午前11時30分 午後1時～午後4時

年間利用者数

子ども (内 障がい児)	大人	ボランティア	計	貸し出しおもちゃ
191人 (83人)	143人	91人	413人	53点

## 地域連携事業

### (1) 中・高校生ボランティア受け入れ

- ・ 菊川市ボランティア体験活動受け入れ (36人)
- ・ おもちゃ図書館ボランティア受け入れ

### (2) 勤労体験学習受け入れ

- ・ 菊川西中学校 (8月) 4人×3日間

### (3) 実習生受け入れ

- ・ 日本福祉大学 (1名)
- ・ 静岡福祉大学 (2名)

### (4) 施設見学受け入れ

- ・ 菊川東中学校 (18人)
- ・ 聖隷クリストファー大学 (7人)

### (5) 子育て情報パンフレットコーナー設置

### (6) リユースコーナー設置

不要になった育児用品を捨てずに必要な人に使ってもらうことを目的とする「リユース掲示板」の設置

### (7) 職員会議 (月1回)

小笠児童館・菊川児童館の月ごとの事業報告、確認事項の検討

### (8) 菊川市ボランティア担当者会議参加

### (9) 菊川市食育連絡会参加

### (10) 静岡県西部地区児童館連絡会事務局(24年度・25年度)

### (11) ひきこもり・不登校サポート支援への場の提供 (月2回、月曜日の午後)

### (12) 精神障がい者のボランティア活動の場としての支援 (水曜日 午前11時～正午)

### (13) 職員研修

月 日	内 容
5月22日(火)	静岡県児童館連絡会 総会・研修会(裾野市)
6月5日(火)	福祉施設等におけるボランティアマネジメント研修
6月26日(火)	西部地区児童館連絡会 総会・研修会(中央公民館)
10月16日(火)~19日(金)	中堅児童厚生員等研修会(東京)
10月23日(火)	接遇・マナー研修会(社協主催)
10月23日(火)	子どもを守るネットワーク 講演会
10月25日(木)	静岡県児童館連絡会 児童厚生員研修会(裾野市)
10月27日(土)	第12回全国児童館・児童クラブ あいち大会(名古屋市)
10月29日(月)	小笠医師会スポーツ医学研修会(掛川市)
11月20日(火)	西部地区児童館連絡会 実技交流会(中央公民館)
1月15日(火)	西部地区児童館連絡会 実技研修会(中央公民館)
1月26日(土)	あかつちクリニック「地域健康講座」

### 安全管理

- (1) 安全点検・・・館内における安全対策として施設・固定遊具等の日常の安全点検と月一回の定期安全点検を実施、点検結果に応じ事後処置を講じるとともに、こどもみらい課に報告した。
- (2) 安全指導・・・児童館でのルールや遊具の使い方等、事故防止のための指導を行った。入館者名簿は確実に記入していただき、帰宅する小学生には名簿に印を押すこと、来館者親子には入館者名簿に帰宅時間を記入することをお願いし、来館者状況の把握を行った。
- (3) 安全対策・・・受付にて来館者チェック、初めての来館者への施設利用案内、日常的な見回りと声かけを実施した。災害対応マニュアルを作成し、①事業開催中での避難訓練 ②自由来館者対応の避難訓練 ③特別企画事業開催中での避難経路の説明を行った。非常時に備えて、救急用品の充実を図った。



平成 24 年度 菊川児童館 年間入館者数

(単位：人)

月(日数)	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	新着児	市外	組
4月 (20日)	269	719	272	72	0	811	2,143	18	104	797
5月 (20日)	337	729	195	34	103	989	2,387	64	138	935
6月 (22日)	384	1,069	225	17	2	1,335	3,032	67	170	1,175
7月 (21日)	334	1,026	428	77	46	1,129	3,040	24	270	1,111
8月 (23日)	261	1,203	756	177	12	1,246	3,655	32	329	1,201
9月 (20日)	401	941	231	24	25	1,254	2,876	60	216	1,144
10月 (21日)	371	892	131	10	0	1,016	2,420	31	190	1,028
11月 (20日)	289	740	152	3	3	891	2,078	35	154	821
12月 (20日)	300	730	256	32	16	907	2,241	65	120	763
1月 (20日)	237	665	238	26	11	860	2,037	73	126	751
2月 (20日)	308	827	151	15	5	1,037	2,343	56	131	970
3月 (21日)	380	914	517	47	4	1,047	2,909	17	151	984
合計 (248日)	3,871	10,455	3,552	534	227	12,522	31,161	542	2,099	11,680
月平均	323	871	296	45	19	1,044	2,597	45	175	973
1日平均	16	42	14	2	1	50	126	2	8	47

## 5 小笠児童館・おがさ子育て支援センター「ひまわり」事業

### 平成 24 年度運営方針

平成 24 年度 4 月、新しい児童館が開館し、いろいろな広報で知らせてくれたことが宣伝となったと同時に、場所も中央公民館や公園・図書館が同じ敷地内にあるなどよい環境になり、今まであまり利用しなかった親子・小学生が、近くだから、または新しい建物に興味を示し来館してくれ、ひき続き気軽に来ていただけるように雰囲気大切にしてきた。児童館でもたよりで場所を知らせたり、児童館での遊びを紹介することで利用したことのない子にも宣伝をしてきた。行事の時だけでなく児童館がいつでも自由に遊べる場所として一人でも多くの子供達が気軽に利用してくれる様に遊びの充実を図り、行事で来館した時やその後も他の遊びを楽しんだり自由来館を楽しむなかで他の行事についても知り興味を持つなど、いろいろな場が出てくる様に声をかけて宣伝してきた。児童館に来れば誰かいる、一人でも職員がいるからと来館したり、友達と目的を持って遊びに来て楽しく遊べる場所になる様に様子を見ながら子供同士の遊びも大切に職員のかかわり方も考えていきたいと、子供と触れ合いを持ってきた。

また今まで乳児親子が集まり話をする事で、悩みを出し合ったり知り合うきっかけになる活動はしてきたが、幼児・幼稚園児を持つおかあさんたちも、おしゃべりする場をつくることで子育て支援の場を広げたり、午後にも気軽に来てもらえる場として読み聞かせを始める事で、幼稚園児も児童館に遊びに来るきっかけのひとつになるようにしたいと思いやってきた。乳幼児の時だけでなく幼稚園になっても小学生になってもまた、中学生もボランティアを通してその後も児童館を利用してくれる流れができるように、きっかけを色々な場で作る様心がけてきた。

#### ◎ 年間利用者数

28,529 人 ( 昨年度より 14,336 人増)

#### ◎ 利用時間

午前 9 時～午後 4 時 30 分

#### ◎ 休館日

日曜日・月曜日・祝日・年末年始

### 実践報告

#### 民間児童館活動事業

##### (1) 乳幼児親子対象事業

- ① コロコロタイム (A組、B組 2クラス編成) …(子育て支援センターひまわり事業)  
対象/市内の 3 ヶ月～1 歳未満の親子 (年間登録制の教室)  
日時/毎月 1 回水曜日 (4 月・8 月は、なし) 午前 10 時～午前 11 時

目的/親子でふれあいを楽しんだり、子育てを楽しめるような色々なことに挑戦した。また、お母さん同士の交流をしたり、育児についての話をしてもだち作りをした。

月 日	活 動 内 容	参加者
5月 9日(水)23日(水)	AB ベビーマッサージ・自己紹介	26組
6月 6日(水)26日(火)	AB 親子ヨガ 講師：越水律子先生	30組
7月 4日(水)18日(水)	AB 簡単おもちゃ作り (マラカス)	28組
9月 7日(金)21日(金)	AB 食育のお話 講師：関栄養士さん 託児	28組
10月 2日(火)16日(火)	AB 乳幼児の心肺蘇生法 講師：消防署職員 託児	25組
11月 7日(水)21日(水)	AB ふれあい遊び・フリートーク	25組
12月 5日(水)19日(水)	AB 折り紙・ケーキ作りとクリスマス会	28組
1月 9日(水)16日(水)	AB ふれあい遊び・フリートーク	20組
2月 23日(土)	AB 親子でリトミック 講師：リトミックの先生	18組
3月 8日(金)	AB おたのしみ 図書館職員さん	21組

\* 託児：更生保護女性の会

## ② 親子ゆうゆう教室(2クラス編成)

対象/市内の1歳～就園前親子(年間登録制の教室)

日時/毎月第3水、木曜日(4月・8月は、なし) 午前10時～午前11時

目的/親子でふれあいながら、大勢の友達と一緒に楽しく遊んだ。

月 日	活 動 内 容	参加者
5月 16日(水) 17日(木)	今日からおともだち!(自己紹介、仲間作り) こいのぼりで遊ぼう!	50組
6月 13日(水) 14日(木)	新聞紙で遊ぼう シアター「はらぺこかいじゅう」	49組
7月 11日(水) 12日(木)	水あそび 小麦粉粘土をつくって遊ぼう	42組
9月 19日(水) 20日(木)	工作「紙コップロケット作り」 ふれあい遊び・エプロンシアター「大きなかぶ」	46組
10月 18日(木)	2クラス合同 運動会 場所：小笠体育館	40組
11月 15日(木)	2クラス合同 遠足 場所：菊川運動公園	40組
12月 12日(水) 13日(木)	クリスマス会 (みんなでゲーム・パネル・リズム 他)	46組
1月 23日(水) 24日(木)	鬼あそび、豆まき会 シアター「一寸法師」 (鬼退治あそび、工作、リズム、豆まき)	45組
2月 13日(水) 14日(木)	親子ふれあい遊び、リズム「バナナくん体操」 お雛様づくり パネルシアター「ネコのお医者さん」	34組
3月 13日(水) 14日(木)	みんなで楽しく人形劇を見よう 公演：水曜おはなし会さん	38組

## ③ ぴよんぴよんクラブ

対象/市内の1歳8ヵ月～就園前親子(年間登録制の教室)

日時/毎月1回木曜日(4月・8月は、なし) 午前10時～午前11時  
 目的/親子で体を動かすことの楽しさを味わった。

月 日	活 動 内 容	参加者
5月10日(木)	ケンケン先生とあそぼう 講師	24組
6月7日(木)	ケンケン先生とあそぼう 講師	18組
7月5日(木)	親子あそび	19組
9月6日(木)	ミニ運動会(かけっこ・大玉ころがし・じゃんけん汽車)	16組
10月4日(木)	遠足 場所:22世紀公園たまりーな	18組
11月1日(木)	ケンケン先生とあそぼう 講師	15組
12月6日(木)	親子遊び(ボール・ジャンボボール他)	18組
1月10日(木)	ケンケン先生とあそぼう 講師	12組
2月7日(木)	フープ遊び・あーぶくたった	12組
3月7日(木)	ケンケン先生とあそぼう・修了式 講師	12組

④ リトミックランド

対象/市内の1歳8ヶ月～就園前親子(前期・後期の教室)

日時/毎月第4木曜日(4月・8月は、なし) 午前10時～午前11時  
 目的/親子でリズムに合わせて動くことの楽しさを味わった。

<前期>

月 日	活 動 内 容	参加者
5月24日(木)	リズムあそび 講師:水野先生、鈴木先生 他	22組
6月28日(木)	〃 〃	19組
7月19日(木)	〃 〃	17組
9月27日(木)	〃 〃	18組
10月25日(木)	〃 〃	19組

<後期>

11月22日(木)	リズムあそび 講師:水野先生、鈴木先生 他	19組
12月20日(木)	〃 〃	21組
1月31日(木)	〃 〃	21組
2月21日(木)	〃 〃	19組
3月21日(木)	〃 〃	15組

⑤ ちびっこおたのしみ館…(子育て支援センターひまわり事業)

対象/どなたでも参加できる

日時/毎月第2、第4火曜日 午前10時～午前11時

目的/親子でのいろいろな遊びを通して、母と子の心のふれあいを豊かにしたり、人とかかわる楽しさを感じたりすることを目的に行った。

月 日	活 動 内 容	参加者
4月10日(火)	手あそび 絵本の読み聞かせ 工作「チョウのプレスレット他」	25組
24日(火)【青空】	パネルシアター「3匹のやぎのがらがらどん」他 遊具あそび・ボール・シャボン玉 他 場所:薮池公園	23組
5月8日(火)	絵本の読み聞かせ 工作「こいのぼり」 リズム	51組
22日(火)	パネルシアター「おやつはなあに」他	
6月5日(火)	手あそび 絵本の読み聞かせ 工作「アンパンマンスティック」	48組
19日(火)	シアター「ねずみの歯磨き」他	

7月 3日(火) 17日(火)	工作「七夕飾り・アイスクリーム」絵本の読み聞かせ リズム「妖怪村の夏祭り」シアター「とんでいった麦藁帽子」	59組
8月 7日(火) 21日(火)	工作「夏のつり飾り・花火」絵本の読み聞かせ シアター「イグアナのレストラン」他	65組
9月 11日(火) 25日(火)	手あそび 絵本読み聞かせ 工作「バツタ」 シアター「いないいないばあ」リズム「バナナくん体操」他	80組
10月 9日(火) 23日(火)	工作「かぼちゃのバック」リズム「アンパンマン」 シアター「おいしい秋」読み聞かせ 他	32組
11月 13日(火) 27日(火)	絵本読み聞かせ 工作「みのむし・はばたく小鳥」 パネルシアター「みんなで冬じたく」 他	52組
12月 4日(火) 18日(火)	工作「クリスマスリース」シアター「森のクリスマス」 絵本読み聞かせ リズム「白ひげのサンタさん」	59組
1月 8日(火) 22日(火)	工作「ゆらゆらだるま」シアター「ぼくのうち」 リズム「ラーメン体操」読み聞かせ 他	46組
2月 5日(火) 19日(火)	工作「マスカラ・おひなさま」リズム「鬼のパンツ」 シアター「夢見るおひなさま」 他	64組
3月 5日(火) 19日(火)	お楽しみ『巻物しりとり・へびのお話他』:水曜おはなし会さん 工作「ゆらゆらちようちょ」リズム「バナナくん体操」	78組

・3回(5月・6月・10月)は蓮池公園に青空ちびっことして出掛ける予定だったが2回雨で中止。

⑥ いないないないばあ… (子育て支援センターひまわり事業)

対象/生後3カ月から1歳までの親子(家族)どなたでも参加できる

日時/4月より毎月一回 午前10時～午前11時

目的/赤ちゃんとのふれあいの仕方を知ったり、お母さん同士おしゃべりをするなかで、子どもの育ちをみつめたり、不安やストレスを和らげたりした。またお母さんの友だち作りの場とした。

月 日	活 動 内 容	参加者
4月20日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	14組
5月11日(金)	〃	25組
6月15日(金)	〃	39組
7月 6日(金)	〃	39組
8月10日(金)	〃	30組
9月14日(金)	〃	45組
10月12日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	36組
11月16日(金)	親子ヨガ 講師:越水律子先生	28組
12月 7日(金)	クリスマス会 歌 大型絵本 サンタ登場	20組
1月18日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	32組
2月 8日(金)	〃	29組
3月15日(金)	ベビーマッサージ こすもすさんのミニコンサート	30組

⑦ 読み聞かせ&ホットタイム… (子育て支援センターひまわり事業)

対象/どなたでも参加できる

日時/5月・10月・2月の年3回

場所/平川地区防災コミュニティセンター

目的/親子で読み聞かせを楽しんだり、ゆったりした時間の中でお母さん同士でおしゃべりしたり悩みを話すなどしながら、ともだち作りの場とした。

月 日	活 動 内 容	参加者
5月31日(木)	読み聞かせ・ゲーム・お茶会 他	15組
10月30日(火)	〃	7組
2月28日(木)	〃	15組

・新しい活動であり実施場所も違うので心配したが参加してくれたお母さん達は楽しんで、「次はいつ？」等の声も出た。相談員さんにも参加してもらうことで、行政の事を聞いたり(子育てのサービスについて)幼児を持つお母さんの相談の場としてよかった。

来年度は回数を増やしたり声をかけもっと知ってもらうようにしたい。

この活動に参加した事をきっかけに支援センターに来館してくれた方もいた。

## (2) 小学生対象事業

### ① 小学生体験活動

対象/市内小学生

目的/いろいろな体験をする中で交友関係や活動の幅を広め心豊かにすることを目的に行った。

月 日	活 動 内 容	参加者
6月23日(土)	茶道に挑戦	13人
8月17日(金)18(土)他	お化け屋敷実行委員 《チャレンジGO!》	99人
9月8日(土)	ウォーターバトル	28人
1月26日(土)	科学あそび	18人
3月2日(土)	ドッチビー	21人
5月12日(土)	母の日のプレゼント作り(簡単コサージュ)	12人
5月19日(土)	親子クッキング(ちまき:キノコ汁他) 講師:関養士さん	24人
6月16日(土)	父の日のプレゼント作り(交通安全マスコット)	15人
6月30日(土)	親子で「手作り豆腐」を作ろう 講師:加茂ひろ子さん	27人
7月25日(水)26日(木)	小中高生デー(あつまれひろば)・カプラ	69人
8月1日(水)22日(水)	小学生クッキング(夏休み)スイカゼリー・チョコどら焼き	
3月27日(水)	小学生クッキング(春休み)地元野菜のチーズバーガー	34人
8月25日(土)	映画会 幼児向け「アンパンマン・トムとジェリー」	
3月30日(土)	小学生向け「Mrインクレディブル・トイストーリー」	151人
8月24日(金)	小学生手作り「万華鏡」「CDゴマ」	25人
8月28日(火)29日(水)	小中高生デー(あつまれひろば)・カプラ	72人
9月15日(土)	敬老の日のプレゼント作り(フォトフレーム)	13人
12月1日(土)	小学生手作り「毛糸で作るポンポンサンタ」	15人
12月25日(火)	小学生クリスマスケーキ作り	29人
1月12日(土)	お正月遊び・餅つき	72人
2月2日(土)	チャレンジランキング&豆まき会	29人

・チャレンジGO!は、活動によっては人数を切らなければならないものもあったが、参加した小学生は色々な学校の学年の子たちと活動を楽しんだ。

チラシも配布時期も考えて出したが、まだまだチラシをみて申し込むことに慣れていない子も多い。後でやりたかったの声もまだあるので、大勢の子に体験してもらえる様にPRにもっと努めたい。(昨年参加人数179人→今年度参加人数192人)

(3) 子供ボランティア育成支援事業

① ボランティアサークル

対象/市内の小学生(年間登録制の教室)

日時/毎月1回土曜日 午前9時30分～午前11時(午後もあり)

目的/出来ることから始め、ボランティア活動の楽しさや心地良さを味わった。

月 日	活 動 内 容	参加者
5月19日(土)	はじめの会 自己紹介と年間計画	23人
6月9日(土)	児童館夏祭りのポスター作り	24人
7月7日(土)	児童館夏祭りのポスター作り続き、完成	20人
9月15日(土)	施設訪問の話し合い、練習	23人
9月29日(土)	施設訪問(松寿園) 読み聞かせ・昔の遊び・折り紙・合唱	21人
11月10日(土)	赤い羽根共同募金活動	21人
12月28日(金)	児童館の大掃除	23人
1月12日(土)	児童館の周りのゴミ拾い	20人
2月2日(土)	新1年生へのプレゼント作り「びっくり箱」	22人
3月9日(土)	修了式・お楽しみ遠足(菊川公園)	22人

(4) 特別企画事業

目的/いろいろな体験活動をする中で多くの人々と交流し、心の触れ合いを感じたり、楽しい思いでを親子で作りに、心豊かにすることを目的に行った。

月 日	活 動 内 容	参加者
4月7日(土)	児童館開館記念コンサート 爆音戦隊スンプレンジャー	170人
4月14日(土)	新1年生いらっしやーい(児童館の使い方・ゲーム)	16人
4月21日(土)	お母さんのための“ママエアロ” 講師:白畑千鶴子さん	29人
8月2日(木)	“スイーツ作り” 講師:天野慎吾さん	
9月29日(土)	“手作り絵本” 講師:三浦康子さん 子育て支援センターひまわり事業	
4月17日(火)	お母さんの簡単工作 「コサージュ」	13人
11月2日(金)	「ツリーとポンポンスノーマン」	
7月28日(土)	夏祭り(ダンス部ダイブさん・NAOさん・お店やさん・フリーマーケット・お楽しみ抽選会・夜間映画等)	677人
8月18日(土)	お化け屋敷にいらっしやーい	238人
10月20日(土)	みんなみんなよっといで運動会 子育て支援センターひまわり事業	119人
11月24日(土)	人形劇鑑賞会 劇団ばんび:「いちばんになったら・さかなやさん」	94人
12月8日(土)	クリスマス会 グリーンシトラスさんの“楽しいコンサート”他	220人
3月23日(土)	月と星を見る会 講師:小沢和夫さん	36人

(5) 子育て相談事業

・年間受付 来館相談108件 電話相談2件

・自由来館時 随時行ってきた。

話しやすい環境につとめ、子どもの育ちをみつめながら気軽に話をした。

また、「いないいないばあ」や「コロコロタイム」「読み聞かせ&ホットタイム」

などの教室や集いの場でフリートークの場を持ち、おしゃべりの場に職員が入ったり、栄養士さんや市の相談員さんに入ってもらったりしながら一緒に考えたり共感したりアドバイスも行った。

継続した見守りも大切であるので、その後の声かけなども行うようにした。

また職員で受けた相談について話を出し合い共通理解をもった。

- ・ちびっこおたのしみ館のなかでも家庭相談員による相談日を設けた。
- ・相談内容について

子どもの発達について・毎日の生活の中での習慣について・食生活について  
 子どもの健康について・子供の性格について・母親の悩み事について（祖父母とのこと・夫のこと・自分の子育てについて 他）・祖母より母親について・子供より母親について など

## (6) 絵本の貸し出し事業

- ・年間受付 延べ141人
- ・毎週金、土曜日は絵本の貸し出しを行ってきた。一人5冊まで借りることができる事とした。年度途中からは、いただいたビデオの貸し出しも行った。
- ・活動の中や絵本の講座などで“親子で絵本を楽しもう！”と話をする機会を持つたりその時期のお奨めの本などを、見えるところにおくように紹介したり、活動の中で読んだ本は見えるように置いて自分でもまた繰り返し読めるようにした。
- ・新しく本も購入し、新しい本とわかるように並べ読んでもらうようにした。

## 児童ふれあい交流促進事業

### (1) 巡回児童館事業

#### ① 移動児童館 ‘よっといで’

対象/どなたでも参加

日時/毎月1回土曜日（年間11回） 午前10時～午前11時

目的/屋外で思いっきり体を動かして遊んだり、いろいろな子ども達がふれあい、異年齢集団での遊びを楽しんだ。また地区センターにも行くことで色々な地区の人に児童館を知ってもらう機会にした。

月 日	内 容	会 場	参加者
4月28日(土)	自由あそび(ボール・フープ・長縄・他) リズム・読み聞かせ 他	セントラルパーク	55人
5月26日(土)	自由あそび(ボール・フープ・長縄・他) しっぽとり・読み聞かせ 他	セントラルパーク	38人
6月16日(土)	読み聞かせ・製作「びゅんびゅんゴマ」 大型絵本「私の黄色いかさ」	雨のため 小笠児童館	35人
7月14日(土)	自由あそび・絵本の読み聞かせ・製作「ビニールロケット」・エプロンシアター	南地区センター みなみやま会館	11人
8月3日(金)	読み聞かせ・製作「割箸でっぼう」 エプロンシアター「とんでいった麦藁帽子」	東地区センター くすりん	32人
9月8日(土)	読み聞かせ・製作「牛乳パックのひこうき」 リズム・エプロンシアター 他	嶺田地区センター みねだ会館	11人



10月13日(土)	自由あそび(ボール・フープ・縄跳び・他) かけっこ・読み聞かせ 他	セントラルパーク	24人
11月17日(土)	読み聞かせ・製作「牛乳パックヨーヨー」 リズム「ラーメン体操」・パネル 他	雨天のため 小笠児童館	25人
12月15日(土)	読み聞かせ・リズム「ラーメン体操」 製作「恐竜の卵」・大型絵本 他	小笠児童館	33人
1月19日(土)	読み聞かせ・製作「ストロップオペラ」 エプロンシアター「おむすびころりん」 他	東地区センター くすりん	11人
2月16日(土)	読み聞かせ・リズム・手遊び 製作「新聞紙の弓矢」 紙芝居 他	平川防災センター ひらかわ会館	9人
3月23日(土)	自由遊び(ドッチボール・フープ・縄跳び) リズム・読み聞かせ 他	セントラルパーク	36人

・その他、依頼を受け幼稚園や保育園(6/22、9/26、11/30、1/30、2/27)に出かけ、手遊び、リズム遊び、パネルシアター、大型紙芝居などを行った。

## (2) 中高生の居場所づくり推進事業

### ① 中高生の体験活動

対象/市内の中高生

目的/ボランティア活動や講座を通して、いろいろな人とのかかわりを持ち活動を楽しんだ。

月 日	活 動 内 容	参加者
4月21日(土) 8月2日(木) 9月29日(土)	乳幼児の託児ボランティア	22人
8月(全6日間) 9月8日(土)	お化け屋敷補助ボランティア ウォーターバトルボランティア	26人
7月25日(水)・26日(木)	小中高生デー・カプラ	4人
7月28日(土)	夏まつりボランティア	31人
8月8日(水)	スイーツ作り「マンゴーミルクプリン」 講師：天野慎吾さん	9人
8月28日(火)・29日(水)	小中高生デー・カプラ	1人
2月9日(土)	スイーツ作り「フォンダンショコラ」 講師：天野慎吾さん	13人

## (3) 親と子の食事セミナー事業

### ① 親子クッキング教室

目的/栄養士さんの指導で材料を使いきりバランスの良い料理を作ること、また手作りの楽しさを味わうことを目的に行った。

講師/関栄養士、加茂ひろ子さん

月 日	活 動 内 容	参加者
5月19日(土)	バランスの良い食事 「ちまき・トマトカップのポテトサラダ他」	11組 24人
6月30日(土)	手作り豆腐・おからを使ったドーナッツ	12組 32人

(4) 絵本の読み聞かせ事業

① 絵本の読み聞かせ講座… (子育て支援センターひまわり事業)

目的/親子で絵本を楽しむ中で本の選び方、読み方などのヒントを得ることを目的に行った。

講師/水ようおはなし会のみなさん

月 日	活 動 内 容	参加者
4月11日(水)	親子で絵本をみたり人形劇をみたりする中で絵本の意図や読むときの注意、選び方、楽しみ方などについての話を聞く	20組
10月10日(水)		22組

② おはなしタイム

対象/どなたでも参加

日時/毎月1回 午後3時30分～午後3時45分

目的/午後のひととき友だちと一緒に読み聞かせを気軽にたのしむことを目的にまた幼稚園児の参加できる活動のひとつとして行った。

月 日	活 動 内 容	参加者
4月27日(金)	絵本の読み聞かせ	7人
5月25日(金)	絵本の読み聞かせ	10人
6月22日(金)	絵本の読み聞かせ・ペープサート	9人
7月20日(金)	絵本の読み聞かせ	29人
8月23日(木)	絵本の読み聞かせ・手遊び	14人
9月28日(金)	絵本の読み聞かせ	4人
10月26日(金)	絵本の読み聞かせ	12人
11月30日(金)	絵本の読み聞かせ・手遊び	14人
12月21日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「獅子舞」	12人
1月25日(金)	紙芝居・手遊び・折り紙「鬼のバック」	27人
2月22日(金)	ハンカチシアター・折り紙「おひなさま」	6人
3月22日(金)	やぞうこぞう「お弁当バス」・折り紙「てんとう虫バッジ」	20人

・今年度始めた活動で、幼稚園児や小学校にもチラシを分けたりしてPRした。はじめはその時間に遊びに来ている子に声をかけて参加するようながしていったが、中には、チラシを見てきてくれる園児も出てきた。しかしまだまだPRが足りないで声かけもしていきたい。絵本の読み聞かせだけでなく途中から簡単折り紙なども入れ変化をつけていったこともよかった。

幼児から小学生まで参加できるので絵本の選び方がむずかしいが、その時参加している子ども達の様子を見て選んでいきたい。

**支援事業**

地域の子どもたちが健やかに育つことを願いボランティア活動や仲間作りをしているグループの育成支援。

① みらい子育てネットの育成・支援

・「小笠東地区 ヤングリーフ」

小笠東小学校区を拠点に活動を進めている。学校、幼稚園への読み聞かせや小学校のマラソン時でのお汁粉づくり、地区全体の豆まき、七五三祝い、地域イベントへの出店、秋の交通安全運動等会員相互の活動、地区全体の活動等幅広く活動

した。

・「小笠南地区 のいちご会」

小笠南小学校区を拠点に活動を進めている。小学校持久走のお汁粉づくり、地区全体の豆まき、クリスマス会、苺狩り、七五三祝い、秋の交通安全運動等会員相互の活動、地区全体の活動など幅広く活動した。

② 人形劇クラブ「やぞうこぞう」の育成・支援

児童館を拠点に、紙芝居の製作や練習をしている。週一回の練習であるが、現在は、会員の人数が少なく毎週とはいかず、来れる時に活動している状態である。児童館活動の中で紙芝居をやる場をつくり作品を発表した。

## 地域連携事業

“子育ては地域ぐるみで”を念頭にいろいろな機関、人たちとの連携を深めてきた。

- ・中高生ボランティア受け入れ(夏祭り・チャレンジGO・コロコロタイム) ボランティア担当者会
- ・子どもを守るネットワークに参加
- ・ボランティア担当者会議参加
- ・食育連絡会参加
- ・子育て相談事業他の機関とのつなぎ
- ・更生保護女性会の人たちによる、コロコロタイム等の託児
- ・民生児童委員さんによるボランティア(夏祭り・運動会・クリスマス会のサンタ)
- ・みらい子育てネット母親クラブ

親子のつどい 5月12日(土)

児童館夏祭り協力

- ・職員研修 県・西部地区児童館連絡協議会・子育てマイスター研修会参加など

## 安全管理

(1) 安全点検

- ・施設、固定遊具、玩具などの日常点検と、月1回の安全点検を行った。点検結果により随時事後処理を行った。
- ・毎日の掃除の中で危険個所やこわれた玩具などがいないか見ていくようにした。

(2) 安全指導

- ・狭い館内であり、すべりやすいこともあり、安全に遊べるように呼びかけたりしている。また、卓球・ビリヤード台・サッカーゲームを出した時は、職員が必ず一緒に用意して小さい子が危なくないように境に安全バーを置くように指導した。
- ・児童館でのルールや遊具の使い方など事故防止のため指導を繰り返し伝え、子どもたちに安全に対する意識を身につけていくようにした。
- ・非常口通路の確保ができる様に来館者を含め、靴はしまおう等気をつけた。
- ・防災訓練を何度か実施する中で来館者にも非常口の確認をしてもらった機会を持ち、突然訓練を実施し参加してもらった。
- ・流行性の疾病が流行する時は、たよりで感染しない様にうがいや手洗いなどを呼びかけたりした。

(3) 安全対策

- ・挨拶を交わしあうことで不審者対策をした。受付にて来館者チェックをし日常の見回りと声掛けを実施した。また、職員の近くに催涙スプレーを用意した。
- ・非常時に備え、来館状況の把握が確実にできるように来館者全員に帰る時間を書いってもらうようにし、災害時に児童館にいる人の把握ができるようにした。また、災害時の児童館の対応について、たよりで知らせたり児童館に貼りだしたりして知ってもらうよう努めた。
- ・流行性の疾病の流行時は消毒液を受付に出したり、たよりや張り出しで感染した子は完治するまで来館を控える様をお願いした。

平成24年度 小笠児童館月別入館者数

(単位：人)

月(日数)	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ボランティア	(市外)
4月(20)	202	894	537	18	6	1003	2,660	2	187
5月(20)	220	742	322	28	0	833	2,145	0	94
6月(22)	279	943	306	20	0	1,036	2,584	8	198
7月(21)	279	1,048	504	51	25	1,238	3,145	74	194
8月(23)	267	1,157	922	58	1	1,161	3,566	36	480
9月(20)	297	943	273	14	5	1,059	2,591	23	214
10月(21)	228	804	113	2	0	924	2,071	36	171
11月(20)	158	728	155	3	0	688	1,732	2	165
12月(20)	131	645	356	29	0	667	1,828	2	147
1月(20)	151	755	189	15	10	725	1,845	13	154
2月(20)	153	789	180	19	2	727	1,870	2	151
3月(21)	181	856	601	3	1	850	2,492	8	166
合計(248)	2,546	10,304	4,458	260	50	10,911	28,529	206	2,321
月平均	212	859	372	22	4	909	2,377	17	193
1日平均	10	42	18	1	0.2	44	115	0.8	9

## 6 きくがわ子育て支援センター「たんぽぽ」事業

子育て家庭（これから子育てを始める家庭を含む）に対する育児支援を行い、子どもの健やかな育ちを促進することを目的とする。

安心して子育てができるように子育て親子間の交流を深める活動、子育てに関する相談や援助等を実施した。

### (1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

#### ①自由来館

親子で遊んだりママ友達と情報交換をしたりして、自由にゆったりと過ごす場を提供した。

#### ②0歳児親子教室「はじめの一步」

対象/0歳児親子（コンサートは兄弟参加可能）

内容/はじめての子育てを、子どもとのふれあいや友達になった親子との交流を通して楽しむとともに、友達づくりや親の情報交換の場となるよう行った。

開催日	内容	参加人数
5月9日(水)	親子ヨガ(講師:越水律子さん)	31組(64人)
6月6日(水)	ミニコンサート(講師:こすもすさん)	37組(82人)
7月4日(水)	親子ヨガ(講師:越水律子さん)	30組(61人)
9月6日(木)	ミニコンサート(講師:こすもすさん)	37組(79人)
10月3日(水)	親子ヨガ(講師:越水律子さん)	27組(55人)
11月7日(水)	ミニコンサート(講師:こすもすさん)	25組(58人)
12月8日(土)	親子ヨガ(講師:越水律子さん)	16組(41人)
1月17日(木)	ミニコンサート(講師:こすもすさん)	17組(39人)
2月6日(水)	親子ヨガ(講師:越水律子さん)	23組(49人)
3月6日(水)	ミニコンサート、単手人形作り(講師:こすもすさん)	23組(52人)

#### ③多胎児親子教室「ふたごちゃん、こんにちは!!」

対象/多胎児親子、妊婦さん

内容/多胎児をもつお母さんや家族、多胎児妊婦が交流・情報交換をする中で、悩みや不安を少しでも減らし、感動や喜びを増やす場となるよう支援した。

協力/更生保護女性の会（毎回6～8人位）

開催日	内容	参加人数
6月28日(木)	はじめましてコンサート、ふれあいトーク、くるくるリボン工作	8組(31人)
8月1日(水)	同窓会（コンサート、写真撮影、大きいヨーヨー作り）	12組(45人)

10月25日(木)	ふたごちゃんの運動会(体操、手遊び、走りっこ、ロケットプレゼント)	7組(26人)
12月8日(土)	クリスマスコンサート、リース作り、「子育てレッスン」と同時開催)	4組(20人)
3月21日(木)	お楽しみ会(写真撮影、おしゃべり会、お楽しみ工作)	7組(32人)

#### ④親子で遊ぼう「わくわくパーク」

対象/1歳6か月児以上(内容により“歩ける子”の場合あり)

内容/親子共に身体を動かし、運動の基礎を学びながらふれあい遊びを楽しんだ。

また、遊びを通して、子育てには父親参加の大切さを学んだ。

開催日	内 容	参加人数
5月29日(火)	大ちゃん先生と遊ぼう(講師:大場義貴さん)	23組(53人)
6月14日(木)	大ちゃん先生と遊ぼう(講師:大場義貴さん)	16組(42人)
6月16日(土)	パパと大ちゃん先生と遊ぼう(講師:大場義貴さん)	26組(95人)
7月31日(火)	模擬プール、読み聞かせ	16組(42人)
9月29日(土)	パパと大ちゃん先生と遊ぼう(講師:大場義貴さん)	19組(72人)
10月30日(火)	運動会ごっこ(よ〜いドン、電車ごっこ、玉入れ等)	20組(43人)
11月10日(土)	パパと大ちゃん先生と遊ぼう(講師:大場義貴さん)	16組(48人)
1月29日(火)	県事業「ファミリープレイプログラム」	22組(51人)
2月26日(火)	大ちゃん先生と遊ぼう(講師:大場義貴さん)	22組(54人)

\* 仲間と一緒にいる楽しさやルールを守りながらの集団遊びを通して、遊びやふれあいが親子・家族間のコミュニケーションを図る手段として生かしてもらうことを目標として行った。講師によるダイナミックな遊びを体験し、親子のふれあいを楽しむことができた。

## (2) 子育て等に関する相談、援助の実施

### ①子育て相談業務

子育て全般に対する相談窓口として、児童館、子育て支援センターに遊びに来た家族、一般の方を対象に電話、来館にて相談に応じた。また来館者に積極的に声掛けをし、話しやすい雰囲気をつくるよう配慮した。

<相談件数>

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	12	3	12	17	32	14	14	8	3	9	16	7	147
電話	8	4	3	3	2	5	5	4	4	4	5	5	52

<相談内容>

- ・ 発育不安

(もうすぐ3歳になるが、言葉が出なくて焦る。みんなに「大きいね!」と言われることに不安が募る。川崎病のその後について。子どもの便秘が心配。子どもの斜視について不安。3か月の子に難聴の疑いがあり、次回の検査まで不安。)

・ 育児不安

(子どもが入園・入学すると自分から離れていくが、その後が不安。子どもが自分から離れない。子どもの生活リズムについて。上の子の反抗期について。子どもの発育がよくわからず、これでいいのかと不安。離乳食・歯磨き・入浴方法について。小さい子と何をして遊んだらいいのかわからない。卵アレルギーなので、何をあげたらいいか。子どもがしたいことをどこまで抑制したらいいかわからない。)

・ 家庭での心配事

(夫の実家との付き合いが重荷である。夫と離婚を考える日々が続いている。中国に里帰りするが、日本の生活になじめない。夫婦間の暴力について。家内は第2子の面倒ばかり見て、家の子の世話をしていない。一日の生活に張りがない。自分が仕事に行っている間、母親から子どもへの虐待がないか心配。)

・ 園での心配事

(幼稚園で友達と仲良くやっていけるのか。園の担任より「給食を食べるのが遅いので家庭で何とかしてください」と言われたがどうしたらいいか。幼稚園に行きたがらない。)

・ その他

(近所のおかあさんとの付き合いについて。小1の娘の機嫌の悪い日が続いているが、担任に相談するべきか悩む。仕事を始めることに不安を感じる。ママ友がなかなかできません。託児をしてくれる歯科はありますか。実母との不仲・義父母の過干渉・仕事復帰への不安等で悩む。中3の娘の高校進学につて。子どもの入園式に夫婦・両家の祖父母含め大人6人で出席したいがいいか。)

②子育て事業「おしゃべりひろば」

対象/0～3歳児親子

内容/小さなことでも相談、おしゃべりすることで気持ちの負担の軽減につながるよう配慮した。

協力/家庭相談員

開催日	内 容	参加人数
5月15日(火)	ゴールデンウィーク中に発見したこと、自己紹介リレー	8組(17人)
7月24日(火)	夏を乗り切るための工夫は?自己紹介リレー	9組(17人)
9月5日(水)	手遊び、輪になっておしゃべり、私の一品料理	16組(34人)
11月27日(火)	手遊び、歌遊び、大掃除のワンポイントトーク	12組(25人)
1月23日(水)	お正月の体験談、手遊び	5組(11人)
3月5日(火)	春に向かって始めてみようと思っていること	16組(34人)

③子どもを守るネットワーク(菊川市要保護児童対策地域協議会)

年間13回会合に参加し、支援の内容を協議した。

④静岡県少子化対策委員会

県より対策委員として任期2年の委嘱を受け、年間2回の会合に参加した



⑤民生委員児童福祉部研修会に講師として参加した。

⑥放課後児童クラブ指導員研修会に実技講師として参加した。

(3) 地域の子育て関連情報の提供

託児や子育て支援に関する情報(民間を含む)を集め、自由に持ち帰ってもらうようにした。

(4) 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

①子育てレッスン

対象/0歳～3歳の子を持つ保護者

内容/親の子育て力を高める活動、親のリフレッシュ活動、子どもとのふれあいを楽しむ活動を通して子育ての楽しさを実感してもらった。

託児協力/更生保護女性の会、民生委員児童委員協議会児童福祉部

託児依頼/子育てサポートりぼん

月 日	内 容	参加人数
4月17日(火)	職員紹介、プラザけやき館内見学、いきいきサロン訪問等	14組(46人)
5月22日(火)	食育「初夏のスイーツ」 講師：関 明子さん	22組(69人) 託児(24人)
6月27日(水)	みんなで骨盤体操 講師：古池匡紀さん	20組(60人) 託児(18人)
7月17日(火)	みんなでプール(水遊びの説明)	24組(51人)
8月22日(水)	みんなで読みきかせ(手遊び、絵本、紙芝居) 講師：小笠図書館職員	17組(31人)
9月4日(火)	みんなで骨盤体操 講師：古池匡紀さん	23組(75人) 託児(26人)
10月23日(火)	県事業「ファミリープレイプログラム」 講師：気のいい羊たち(山本さん、大石さん)	16組(36人)
11月6日(火)	小麦粘土あそび(作り方、遊び方、作品展)	19組(41人)
12月8日(土)	クリスマスコンサート、クリスマスリース作り 「ふたごちゃん、こんにちは!!」と同時開催	16組(50人)
1月30日(水)	みんなで骨盤体操 講師：古池匡紀さん	22組(48人) 託児(25人)
2月28日(木)	食育「おひな様重ね寿司」 講師：関 明子さん	21組(70人) 託児(25人)
3月12日(火)	お楽しみ会(お話し、グループコミュニケーションゲーム、トーク)	18組(41人)

(5) 地域支援活動の実施

①移動子育て支援センター「すくすくひろば」

対象/子育て中の親子、妊婦さん

内容/地域へ出向き、手遊び、おもちゃ遊び、歌、絵本、ボール遊び、制作、ふれあいトーク等を通して子育て支援援助を行った。身近な人たちとのふれあいの中で地域の人たちとの絆を深め、地域を知る良い機会となった。

地区センター名	回数	参加人数(延べ人数)
西方地区センター	5	41組(87人)
河城地区センター	5	63組(134人)
青葉台コミュニティセンター	5	38組(77人)
横地地区センター	5	35組(73人)
内田地区センター	5	60組(125人)
加茂地区センター	5	59組(124人)
牧の原農村婦人の家	5	21組(47人)
合計	35	317組(667人)

\*身近に見知り合いを作り、楽しく子育てができるように計画した。また、市内全体を知ってもらうためにも、誰でもどこへでも参加し、より多くの人とのふれあいを図った。

(6) 職員研修

月 日	内 容
7月22日(日)	～街ぐるみ子育て親育て～ 御前崎市福祉講演会
9月10日(月)	静岡県子育て未来マイスター研修会
9月22日(土)	平成24年度子育て講習会(東京)
10月9日(火)	つながるLA研修会(掛川)
10月15日(月)	静岡県未来マイスター研修会
10月23日(火)	接遇・マナー研修会(菊川社協)
10月28日(日)	子どもの城研修会(「遊び」から理解する子供の心の発達)
10月29日(月)	小笠医師会スポーツ医学研修会
12月7日(金)	静岡県未来マイスター研修会
12月17日(月)	災害要援護者セミナー(県社協)
1月18日(金)	静岡県未来マイスター研修会
1月21日(月)	幼い命を守る地震防災セミナー
3月23日(土)	ハッピー子育て後援会(浜岡中央児童館)

## 7 介護保険事業

介護保険事業所を取り巻く環境は、利用者数の減や、サービス内容の変化等により減収となった。人材確保や介護職員の待遇改善、職員の効率的な配置や業務の兼務化にも取り組み、引き続き安定した経営に努めた。今後も「信頼される心のこもったあったかいサービス」の提供に努力していきたい。なお、訪問入浴事業については9月から利用者0となり、今後利用者の見込もほとんど期待できないことから、平成24年度をもって廃止とした。

### I 居宅介護支援事業

きくがわ居宅介護支援事業所（ケアプラン作成件数）前年度 2,227 件（160 件）

（ ）は予防プラン作成件数（単位：件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
190	185	189	186	185	184	185	182	180	178	170	166	2,180
(19)	(16)	(16)	(16)	(19)	(19)	(18)	(17)	(15)	(15)	(15)	(16)	(201)

### II 訪問介護事業

きくがわヘルパーステーション（月別稼働状況）

前年度 派遣回数 6,463 回 稼働時間 6,205 時間 利用者数 515 人

（単位：回、時間、人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	391	413	430	441	461	426	470	428	354	361	341	413	4,929
稼働時間	385	392	384	403	419	385	420	363	305	315	300	366	4,437
利用延数	49	49	51	49	47	49	48	47	45	46	42	42	564

### III 訪問入浴事業

きくがわ訪問入浴ヘルパーステーション（月別稼働状況）

前年度 運営日数 244 日 利用者数 39 人 利用延数 130 人

（単位：日、人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運営日数	20	21	21	21	23	19	22	21	19	19	19	20	245
利用者数	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6
利用延数	6	5	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0	21

#### IV 通所介護事業

##### (1) 東部デイサービスセンターぎおんの里〔小規模〕 (利用実績)

前年度 運営日数 244 日 利用延数 2,871 人 1日平均 11.8 人

(単位：日、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運営日数	20	21	21	21	23	19	22	21	19	19	19	20	245
利用延数	256	258	270	267	297	225	243	251	225	216	209	226	2,943
1日平均	12.8	12.3	12.9	12.7	12.9	11.8	11.0	12.0	11.8	11.4	11.0	11.3	12.0

##### (2) 中部デイサービスセンター〔通常規模〕 (利用実績)

前年度 運営日数 295 日 利用延数 6,691 人 1日平均 22.7 人

(単位：日、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運営日数	24	24	26	25	27	23	26	24	23	23	23	25	293
利用延数	526	546	562	559	616	521	611	558	527	492	471	526	6,515
1日平均	21.9	22.8	21.6	22.4	22.8	22.7	23.5	23.3	22.9	21.4	20.5	21.0	22.2

#### V 訪問看護事業

##### (1) きくがわ訪問看護ステーション (月別稼働状況)

前年度 利用者数 690 人 利用件数 3,173 件 利用時間 2,718 時間

(単位：人、件、時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	61	67	67	70	68	69	70	66	69	71	69	68	815
利用件数	274	338	340	353	368	319	370	345	321	328	344	340	4,040
利用時間	266	341	299	293	291	269	309	260	256	254	270	251	3,359

## 実習生受入状況

地域福祉推進と福祉に関わる人材育成を目的に、多様な機関から多くの実習生を受け入れている。

NO	期 間	機 関	受入先
1	5/31	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
2	6/1~6/14	日本福祉大学 (1名)	菊川市社会福祉協議会
3	6/1	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
4	6/5	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
5	6/6	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
6	6/20	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
7	6/21	タップ㈱ (1名)	ヘルパーステーション
8	6/28	タップ㈱ (1名)	ヘルパーステーション
9	7/3	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
10	7/6	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
11	7/10	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
12	7/26	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
13	8/10~9/18	静岡福祉大学 (1名)	菊川市社会福祉協議会
14	9/6	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
15	9/20	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
16	9/27	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
17	10/25	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
18	10/26	タップ㈱ (1名)	ヘルパーステーション
19	10/30.31	タップ㈱ (1名)	ヘルパーステーション
20	11/6	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
21	1/22	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
22	2/7	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
23	2/12~3/4	静岡福祉大学 (1名)	菊川市社会福祉協議会
24	2/12	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
25	3/7.14	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
26	3/11~3/28	静岡福祉大学 (1名)	菊川市社会福祉協議会
27	3/19	三幸カレッジ (1名)	ヘルパーステーション
28	3/21.22	タップ㈱ (1名)	ヘルパーステーション

## 8 障害者自立支援法事業

障害者自立支援法に基づく、居宅介護と地域生活支援事業は利用者も少ないため、単事業では経営は困難な部分もあるが、介護保険事業と一体化した体制で運営していくことで、在宅での暮らしを支援し、個別のニーズに対応している。

### I 居宅介護等事業

社協きくがわ支援事業所

前年度 派遣回数 387 回 稼働時間 617 時間 延利用者数 84 人

(単位：回、時間、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	29	30	28	37	44	39	41	39	34	34	24	25	404
稼働時間	49	50.5	48	55.5	62.5	56.5	61.5	59	49	52	40	41.5	625
利用者数	9	7	8	10	8	10	8	9	8	10	7	7	101

### II 地域生活支援事業

(1) 訪問入浴事業 前年度 派遣回数 49 回 延利用者数 12 人

(単位：回、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	4	5	4	5	4	3	5	4	4	4	4	4	50
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

(2) 移動支援事業

前年度 派遣回数 46 回 稼働時間 197 時間 延利用者数 12 人

(単位：回、時間、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	5	3	4	4	4	4	4	3	6	3	4	4	48
稼働時間	15.5	15	20	20.5	50	19.5	21	15	22.5	15.5	19	19.5	223
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

## 平成24年度保育園年間事業報告

	みなみ保育園	ひがし保育園
月	主な行事	主な行事
4	入園・進級のつどい(7日 92名)	入園・進級のつどい(7日 93名)
	花まつり(9日 56名)	花まつり(9日22名) 交通安全教室 (13日62名)
	子どもの日のお祝い(27日 92名)	ミニ運動会(24日92名)
5	交通安全教室(7日 89名)	子どもの日のお祝い(2日69名)遠足(11日77名)
	内科検診(9日 89名)	親子クッキング(19日 24名)
	ぎょう虫検査 (18日 89名)	ぎょう虫検査(29日 97名)
		内科検診 (31日97名)
6	歯科健診 (6日88名)	プール開き(7日 90名) 歯科検診 (12日98名)
	お父さんとおじいちゃんと一緒にの日 (16日88名)	保育参観・講演(23日 83名)
	花火教室・地域交流 (28日88名)	
7	七夕のつどい・地域交流(6日 91名)	花火教室 (5日93名) 七夕まつり (6日91名)
	さなぶりの会 (19日90名)	お泊り保育(13,14日 21名)
	お泊り保育(20日 15名)	
8	プール自由参観(1~24日 毎日 2~3名)	夏祭り(4日 94日)
	防災訓練(31日90名)	プール納め(30日 94名)
		県下一斉防災訓練(31日 95名)
9	おじいちゃん・おばあちゃんと一緒にの日(8日90名)	祖父母参観(8日 75名)
	運動会(29日 90名)	地域交流くすりん敬老会(16日41名)
		運動会(29日 99名)
10	地域交流(5日25名)	交通安全教室(4日 78名) 内科検診(11日101名)
		バス遠足(25日 62名)
11	交通安全教室・地域交流(6日 88名)	七五三(16日 42名)
	内科検診(8日93名) 七五三(15日92名)	保育参観(17日 77名)
	親子遠足(17日78名) 地域交流(21日35名)	地域交流・くすりん祭り参加(25日35名)
	合同遠足(28日 15名)	合同お別れ遠足(28日23名)
12	もみの木のつどい(1日93名)	クリスマス会(15日 101名)
	防火教室(7日 89名)	防火教室(14日77名)
	クリスマス会(21日90名) もちつき会(26日93名)	
1	下駄の日(19日 61名)	伝承遊び・マラソン・もちつき会(19日76名)
2	食育絵画展(1日93名)	節分(1日 101名)
	節分のつどい(2日81名)	ミニ運動会(22日94名)
3	ひな祭りのつどい・地域交流(1日 71名)	ひな祭り(1日 94名)お店やさんごっこ(15日102名)
	修了のつどい(22日 91名)	修了のつどい(22日 103名)
	卒園のつどい(23日 38名)	卒園のつどい(23日 63名)

### ※職員研修

○[一般研修]

行政機関・県保連・県保育士会及びそれに関連した機関など園の資質向上に関係する研修会に

○[園内研修]

年間研修テーマを決めて月1~2回研修を実施。

○[合同研修]

みなみ・ひがし両保育園の合同研修実施。(5/19 牧野保健師による衛生管理研修 )

平成24年度 保育園入園児数

みなみ保育園

ひがし保育園

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4月	4	17	15	18	23	15	92	4月	5	12	17	20	21	23	98
5月	4	17	15	18	22	13	89	5月	5	12	16	20	21	23	97
6月	4	16	15	18	22	13	88	6月	5	12	17	20	21	23	98
7月	4	16	15	18	23	14	90	7月	5	12	16	20	20	23	96
8月	4	16	15	18	23	14	90	8月	6	12	16	20	20	23	97
9月	4	17	14	18	23	14	90	9月	7	12	16	20	20	23	98
10月	5	18	16	18	23	14	94	10月	10	12	16	20	20	23	101
11月	6	18	14	17	23	15	93	11月	10	12	15	20	20	23	100
12月	6	18	14	17	23	15	93	12月	11	12	16	20	20	23	102
1月	6	18	14	17	23	15	93	1月	12	12	17	20	20	23	104
2月	6	18	14	17	23	15	93	2月	12	12	17	20	20	23	104
3月	6	17	13	17	23	15	91	3月	12	12	17	20	20	23	104
計	59	206	174	211	274	172	1,096	計	100	144	196	240	243	276	1,199